



C4150 プリンタ

ユーザーズガイド

2019 年 6 月

www.lexmark.com

機種番号:

5028

機種:

639、6A9

目次

安全情報.....	6
表記規則.....	6
製品ステートメント.....	6
プリンタの詳細.....	9
プリンタに関する情報を見つける.....	9
プリンタの設置場所を選択する.....	10
プリンタ構成.....	11
ケーブルを接続する.....	12
操作パネルを使用する.....	13
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する.....	14
ホーム画面を使用する場合.....	14
メニュー マップ.....	16
メニュー設定ページを印刷する.....	17
ホーム画面のアプリケーションを設定して使用する.....	18
ホーム画面をカスタマイズする.....	18
画面のカスタマイズを使用する.....	18
[用紙とお気に入り(Forms and Favorites)]をセットアップする.....	18
[エコ設定]を設定する.....	19
カスタマサポートを利用する.....	19
QR コードジェネレータを使用する.....	19
デバイスクオータを設定する.....	19
Google ドライブを使用する.....	20
連絡先を管理する.....	20
アクセシビリティ機能を設定して使用する.....	22
拡大モードを有効にする.....	22
音声ガイダンスを有効にする.....	22
音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する.....	22
音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする.....	22
ジェスチャを使用して画面を操作する.....	22
ディスプレイのキーボードを使用する.....	23

用紙と特殊用紙をセットする.....	24
特殊用紙のサイズとタイプを設定する.....	24
ユニバーサル用紙設定を構成する.....	24
トレイをセットする.....	24
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	26
トレイをリンクする.....	27
印刷.....	29
コンピュータから印刷する.....	29
用紙を印刷する.....	29
モバイルデバイスから印刷する.....	29
フラッシュドライブから印刷する.....	30
サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ.....	31
秘密ジョブを設定する.....	32
保持ジョブを印刷する.....	32
フォントサンプルリストを印刷する.....	32
印刷ジョブをキャンセルする.....	33
プリンタを保護する.....	34
プリンタメモリを消去する.....	34
プリンタハードディスクメモリを消去する.....	34
プリンタハードディスクの暗号化を設定する.....	34
初期状態のデフォルト設定を復元する.....	34
揮発性に関する記述.....	34
プリンタのメンテナンス.....	36
スピーカー音量を調整する.....	36
標準設定の内部スピーカー音量を調整する.....	36
標準設定のヘッドホン音量を調整する.....	36
FAX スピーカー設定を構成する	36
ネットワーク.....	37
Wi-Fi Protected Setup(WPS)を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する.....	37
内蔵ソリューションポートを取り付けた後でポート設定を変更する.....	37
シリアル印刷を設定する(Windows のみ)	38
プリンタを清掃する.....	38
消耗品を注文する.....	39
部品と消耗品の状況を確認する	39
Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する	39

トナーカートリッジを注文する	39
イメージングユニットまたはイメージングキットを注文する	40
廃トナーボトルを注文する	40
フューザーメンテナンスキットを注文する	40
転写モジュールを注文する	40
部品と消耗品を交換する	41
イメージングユニットの交換	41
イメージングキットの交換	45
トナーカートリッジを交換する	49
廃トナーボトルを交換する	50
フューザーを交換する	51
ピックローラーを交換する	53
区切りパッドを交換する	55
転写モジュールを交換する	57
メンテナンスカウンタをリセットする	61
プリンタを移動する	61
プリンタを別の場所に移動する	61
プリンタを輸送する	61
電力と用紙を節約する	62
電力節約モードを設定する	62
プリンタディスプレイの明るさを調整する	62
消耗品を節約する	62
リサイクル	63
Lexmark 製品のリサイクルプログラム	63
Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする	63
再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する	63
紙詰まりを取り除く	64
紙詰まりを防止する	64
紙詰まりの場所を確認する	65
トレイの紙詰まり	66
多目的フィーダーの紙詰まり	67
標準排紙トレイの紙詰まり	67
ドア A の紙詰まり	68
トラブルシューティング	72
ネットワーク接続の問題	72
ハードウェアオプションの問題	74
消耗品の問題	76
給紙の問題	77
印刷の問題	81

色品質の問題.....	100
カスタマサポートに問い合わせる.....	102
アップグレードと移行.....	103
ハードウェア.....	103
使用可能な内蔵オプション	103
メモリカードを取り付ける	103
内蔵ソリューションポートを取り付ける	105
オプションカードを取り付ける	110
プリンタハードディスクを取り付ける.....	112
オプショントレイを取り付ける	116
ソフトウェア.....	117
プリンタソフトウェアをインストールする	117
プリントドライバの使用可能なオプションを追加する.....	117
ファームウェア.....	117
構成ファイルをエクスポートまたはインポートする	117
ファームウェアを更新する.....	118
付録.....	119
索引.....	125

安全情報

表記規則

メモ: メモは、役立つ情報を示します。

注意: 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。

警告: 警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。

以下の警告文があります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 損傷の危険性を示します。

 **注意—感電危険:** 感電の危険性を示します。

 **注意—表面高温:** 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。

 **注意—転倒危険:** 押しつぶしの危険性を示します。

 **注意—挟み込み危険:** 動作している部品の間に挟まれる危険があることを示します。

製品ステートメント

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサービスプロテクタのみです。Lexmark 以外のサービスプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。

 **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷をつけたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

 **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

 **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

 **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

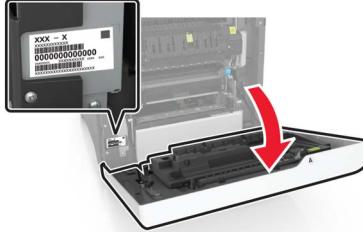
この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオゾンの濃度レベルが高くならないよう、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されているとおりに、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順: <ul style="list-style-type: none">• プリンタに接続する• プリンタソフトウェアをインストールする	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタを使用するための詳細な設定および手順: <ul style="list-style-type: none">• 用紙および特殊用紙を選択して保存する• 用紙をセットする• プリンタ設定を構成する• ドキュメントおよび写真を表示して印刷する• プリンタソフトウェアをセットアップして使用する• ネットワーク上でプリンタを構成する• プリンタの手入れと保守を実施する• 問題に対処して解決する	情報センター— http://infoserve.lexmark.com にアクセスします。 [ヘルプ]メニュー—ページプリンタのファームウェアのガイドを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。 タッチ画面ガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。 製品ビデオ— http://infoserve.lexmark.com/idv/ を参照してください。
プリンタのユーザー補助機能のセットアップと設定に関する情報	Lexmark アクセシビリティガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Microsoft® Windows® または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: <ul style="list-style-type: none">• ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。• オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップに配置されます。

検索する場所	入手先
最新の補足情報、更新、およびお客様サポート： • マニュアル • ドライバダウンロード • ライブチャットサポート • Eメールサポート • 電話サポート	<p>http://support.lexmark.com を参照してください。</p> <p>メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</p> <p>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ご購入の場所と日付 • プリンタタイプとシリアル番号 
• 安全情報 • 規制情報 • 保証情報 • 環境情報	<p>保証情報は国または地域によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。 • その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 <p>『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。</p>

プリンタの設置場所を選択する

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、およびドアが開けて、ハードウェアオプションを取り付けるため十分なスペースがあることを確認します。

- プリンタをコンセントの近くにセットします。

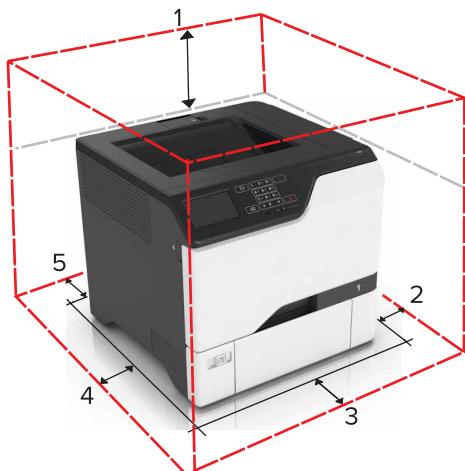
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険をさけるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにします。

周辺温度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)
保管温度	-40 ~ 43°C (-40 ~ 110°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	178 mm(7 インチ)
2	右側	127 mm(5 インチ)
3	正面	508 mm(20 インチ)
4	左側	127 mm(5 インチ)
5	背面	76 mm(3 インチ)

プリンタ構成

 **注意—転倒危険:** プリンタまたはMFPに1つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

550枚トレイを3台追加して、プリンタを構成設定できます。



1	標準排紙トレイ
2	650 枚デュオトレイ
3	オプションの 550 枚トレイ
4	操作パネル

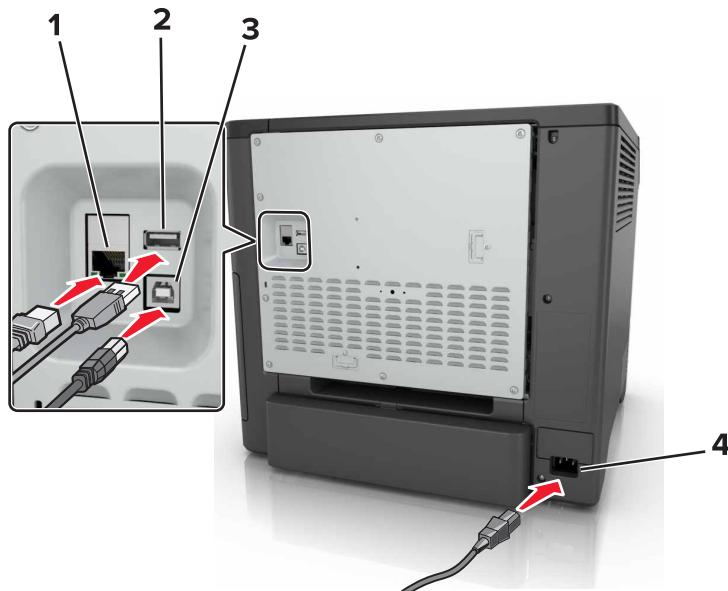
ケーブルを接続する

⚠ 注意—感電危険: プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電気的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

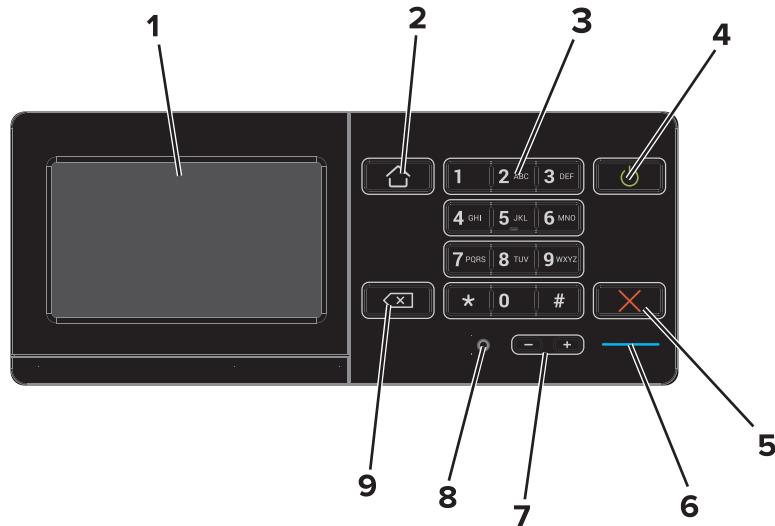
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電のリスクを回避するため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

警告—破損の恐れあり: 印刷の実行中には、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、または以下のエリアのプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



項目	目的
1 イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
2 USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
3 USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
4 プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

操作パネルを使用する



項目	目的
1 表示	• プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 • プリンタを設定して操作します。
2 [ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。

項目	目的
3 キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
4 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタのスリープモードまたはハイバネートモードを設定します。 スリープモードまたはハイバネートモードからプリンタを復帰します。
5 [停止]または[キャンセル]ボタン	現在のジョブを停止します。
6 インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
7 音量ボタン	ヘッドセットまたはスピーカーの音量を調整します。
8 ヘッドセットまたはスピーカーポート	ヘッドセットまたはスピーカーを接続します。
9 バックスペースボタン	カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を削除します。

電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

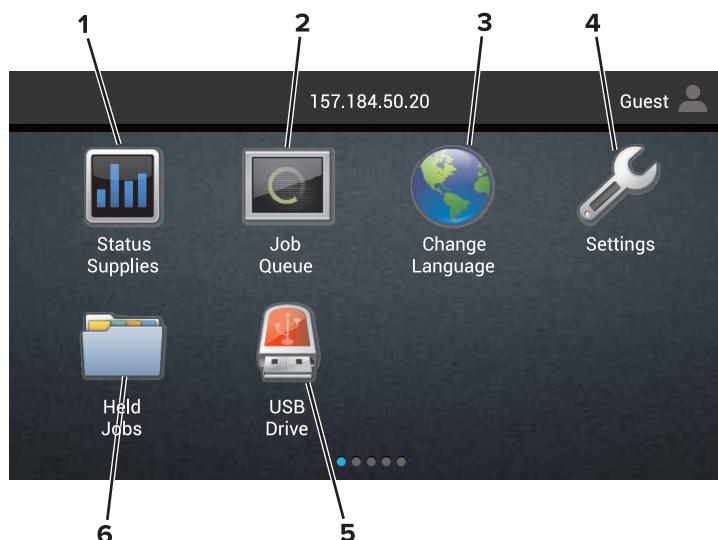
インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタがオフまたは休止モードです。
青	プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。
赤	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

電源ボタンのランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードです。

ホーム画面を使用する場合

プリンタの電源を入れると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面のボタンとアイコンを使用して、操作を開始します。

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。



タッチ	目的
1 状況/消耗品	<ul style="list-style-type: none"> プリントで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリント警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリント警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。 <p>メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。</p>
2 ジョブのキュー	現在の印刷ジョブをすべて表示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
3 言語を変更	プリンタディスプレイの言語を変更します。
4 設定	プリンタのメニューを表示します。
5 USB ドライブ	フラッシュドライブ上の写真やドキュメントの表示、選択、印刷といった操作を行います。
6 保持されたジョブ	現在保持されたすべての印刷ジョブを表示します。

これらの設定はホーム画面に表示される場合もあります。

タッチ	目的
ブックマーク	ブックマークにアクセスします。
アプリのプロファイル	アプリケーションのプロファイルにアクセスします。
デバイスのロック	ユーザーがホーム画面からプリンタ機能にアクセスできないようにします。

メニュー・マップ

デバイス

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">• 基本設定• 遠隔操作パネル• 通知• 電源管理• Lexmark に送信された情報 | <ul style="list-style-type: none">• ユーザー補助機能• 出荷時標準設定を復元• 保守作業が必要• 表示されたホーム画面のアイコン• このプリンタについて |
|---|--|

印刷する

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">• レイアウト• 仕上げ• セットアップ• 印刷品質• ジョブアカウント• XPS | <ul style="list-style-type: none">• PDF• PostScript• PCL• HTML• 画像• PPDS |
|--|---|

用紙

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">• カセット構成• メディア構成 | <ul style="list-style-type: none">• トレイ構成 |
|---|---|

ネットワーク/ポート

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">• ネットワークの概要• ワイヤレス• AirPrint• イーサネット• TCP/IP• IPv6• SNMP• IPSec | <ul style="list-style-type: none">• LPD 構成• HTTP/FTP 設定• ThinPrint• USB• パラレル[x]•シリアル• Google クラウド プリント• Wi-Fi Direct |
|--|--|

USB ドライブ

フラッシュドライブ印刷

セキュリティ

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">• ログイン方式• USB デバイスをスケジュール• セキュリティ監査ログ• ログイン制限• コンフィデンシャル印刷設定 | <ul style="list-style-type: none">• ディスク暗号化• 一時データファイルの消去• ソリューション LDAP 設定• その他 |
|--|--|

オプションカードメニュー

メモ: この設定は、オプションのカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

レポート

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">メニュー設定ページデバイス印刷する | <ul style="list-style-type: none">ショートカットネットワーク |
|---|--|

ヘルプ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">すべてのガイドを印刷色品質ガイド接続ガイド情報ガイド | <ul style="list-style-type: none">用紙ガイド移動ガイド印刷品質ガイド消耗品ガイド |
|---|--|

問題に対処する

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">基本印刷品質サンプル | <ul style="list-style-type: none">詳細印刷品質サンプル |
|--|--|

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]をタッチします。

ホーム画面のアプリケーションを設定して使用する

ホーム画面をカスタマイズする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]をクリックします。

3 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。

4 変更を適用します。

画面のカスタマイズを使用する

壁紙を変更する

1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。

2 使用するイメージを選択します。

3 変更を適用します。

スライドショーを作成する

開始する前に、スライドショーの設定が実行済みであることを確認します。詳細については、ソリューションに同梱されているマニュアルを参照してください。

1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。

2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。

メモ: イメージがアルファベット順で表示されます。

[用紙とお気に入り(Forms and Favorites)]をセットアップする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アプリケーション] > [用紙とお気に入り] > [構成]をクリックします。

3 [追加(Add)]をクリックして、設定をカスタマイズします。

メモ:

- ブックマークの場所の設定が正しいことを確認するには、ブックマークがあるホストコンピュータの IP アドレスを入力します。
- ブックマークがあるフォルダへのアクセス権限が、プリンタに付与されていることを確認します。

4 変更を適用します。

[エコ設定]を設定する

- 1 ホーム画面で、[エコ設定]をタッチします。
- 2 エコモードを設定するか、または省電力モードのスケジュールを設定します。
- 3 変更を適用します。

カスタマサポートを利用する

- 1 プリンタのホーム画面で、[カスタマサポート]をタッチします。
- 2 情報を印刷または E メール送信します。

メモ: アプリケーション設定に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

QR コードジェネレータを使用する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アプリ] > [QR コードジェネレータ] > [設定]をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。
- 初期設定の QR コード値を選択します。
 - QR コード値を入力します。

4 変更を適用します。

デバイスクオータを設定する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アプリ] > [デバイスクオータ] > [設定]をクリックします。

3 [ユーザー アカウント] セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。

4 変更を適用します。

メモ: アプリケーションとそのセキュリティ設定を行う方法に関する情報については、『デバイスクオータ管理者ガイド』を参照してください。

Google ドライブを使用する

ドキュメントを印刷する

メモ: プリンタが Google アカウントに接続されていることを確認します。

1 プリンタのホーム画面で、[Google ドライブ]をタッチします。

2 プロンプトが表示されたら、ユーザー資格情報を入力します。

3 文書の横にある をタッチします。

4 ドキュメントを印刷します。

メモ: アプリケーション用にプリンタを設定する方法に関する情報については、『Google ドライブ管理者ガイド』を参照してください。

連絡先を管理する

連絡先を追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先] セクションから連絡先を追加します。

メモ: 1 つまたは複数のグループに連絡先を割り当てることができます。

4 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。

5 変更を適用します。

グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先グループ]セクションからグループ名を追加します。

メモ: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを編集する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで連絡先名をクリックして、情報を編集します。
- [連絡先グループ]セクションでグループ名をクリックして、情報を編集します。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを削除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで、削除する連絡先を選択します。
- [連絡先グループ]セクションで、削除するグループ名を選択します。

アクセシビリティ機能を設定して使用する

拡大モードを有効にする

1 操作パネルで、音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。

2 [拡大]を選択します。

3 [OK]を選択します。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、⇒[「ジェスチャを使用して画面を操作する」、22 ページ](#)

音声ガイダンスを有効にする

操作パネルから

1 音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。

2 [OK]を選択します。

キーボードから

1 音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。

2 Tab キーを押してフォーカスカーソルを[OK]ボタンに移動し、Enter キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスは、ヘッドホンをヘッドホンジャックに挿入しても有効になります。
- 音量を調整するには、操作パネルの下部で音量ボタンを使用します。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [スピーチ速度]を選択します。

2 スピーチ速度を選択します。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [パスワード/PIN を発声]を選択します。

2 設定を有効にします。

ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- 音声ガイダンスを有効にしている場合のみ、ジェスチャで操作できます。
- 文字の入力と特定の設定の調整には、物理的なキーボードが必要です。

ジェスチャ	機能
ダブルタップ	画面でオプションまたはアイテムを選択します。
トリプルタップ	テキストとイメージを拡大/縮小します。
右または下にスワイプ	画面で次のアイテムに移動します。
左または上にスワイプ	画面で前のアイテムに移動します。
写真枠	画面の限界を超えて拡大してイメージの特定の部分を表示します。 メモ: このジェスチャでは、拡大/縮小したイメージをドラッグするために 2 本の指で操作する必要があります。
上にスワイプして左	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。
下にスワイプして左	<ul style="list-style-type: none"> • ジョブをキャンセルします。 • 前の設定に戻ります。 • 設定または値を変更せずに、表示された画面を終了します。
上にスワイプして下	音声のプロンプトを繰り返します。

ディスプレイのキーボードを使用する

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 指をキーにドラッグすると、その文字が発音されます。
- 画面から指を離してその文字を入力するか、フィールドに文字を打ち込みます。
- 文字を削除するには、**Backspace** を押します。
- 入力フィールドの内容を聞くには、**Tab** キーを押して次に **Shift + Tab** キーを押します。

用紙と特殊用紙をセットする

特殊用紙のサイズとタイプを設定する

トレイが自動的に普通紙のサイズを検知します。特殊用紙(ラベル、厚紙、封筒など)の場合は次のようにします。

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[設定] > [用紙] > [トレイ構成] > [用紙のサイズ/タイプ] > で給紙源を選択

- 2 特殊用紙のサイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [メディアの構成] > [ユニバーサル設定]をタッチします

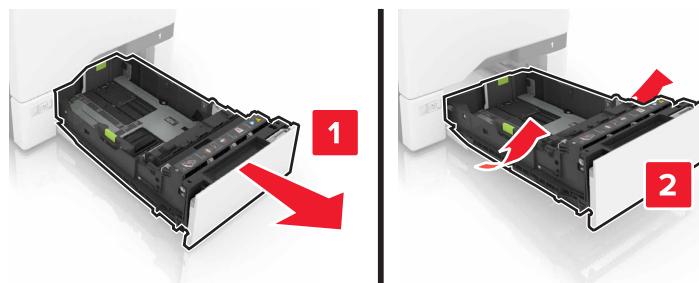
- 2 設定を行います。

トレイをセットする

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

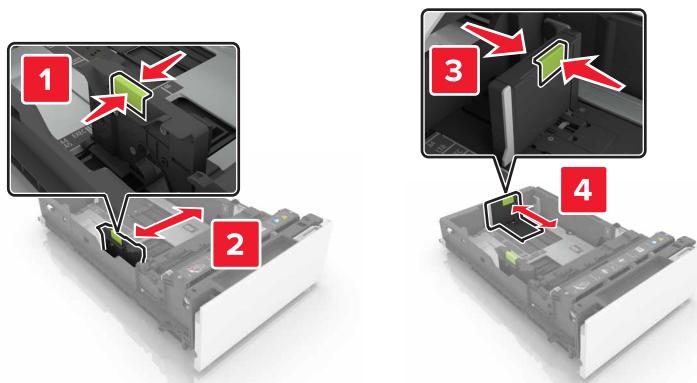
- 1 トレイを取り外します。

メモ: 紙づまりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。

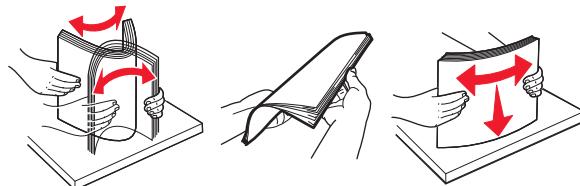


- 2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

メモ: トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。



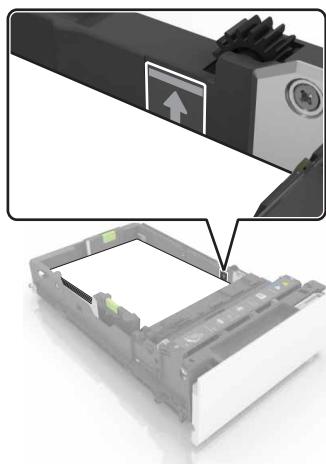
3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。



4 印刷面を上にして、用紙の束をセットします。

メモ:

- 片面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 両面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの後方を向くように下向きにセットします。
- 用紙をカセットにスライドしないでください。
- 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になることがあります。

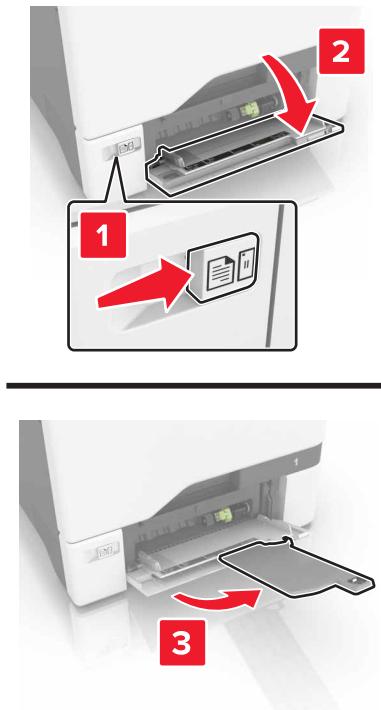


5 トレイを挿入します。

必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

多目的フィーダーに用紙をセットする

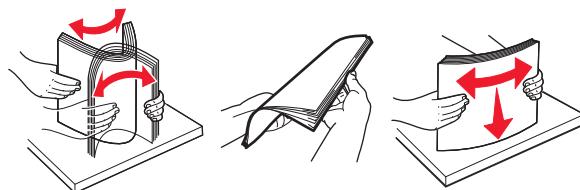
1 多目的フィーダーを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

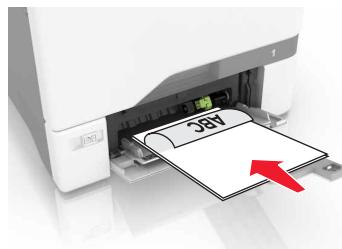


3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。



4 用紙をセットします。

- 用紙または厚紙を、印刷面を下にして上端がプリンタに最初に入るようにセットします。



- ラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に封筒をセットします。ヨーロッパサイズの封筒は、ラップ面が最初にプリンタに入るようセットします。



警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

5 操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットされた用紙と一致するように、用紙サイズとタイプを設定します。

トレイをリンクする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙]の順にクリックします。

3 用紙のサイズとタイプを、接続しているトレイに合わせます。

メモ: トレイの接続を解除するには、同じ用紙サイズまたはタイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

4 設定を保存します。

メモ: また、プリンタ操作パネルからも、用紙のサイズとタイプの設定を変更できます。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

用紙を印刷する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[用紙とお気に入り] > [用紙の選択] > [印刷]
- 2 必要に応じて、印刷設定を構成します。
- 3 次のように印刷ジョブを送信します。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。
メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Google クラウドプリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Google Cloud Print™ は、モバイルデバイス上のアプリケーションからお好きな Google クラウドプリント対応のプリンタへ印刷することができる、モバイル印刷サービスです。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android バージョン 4.4 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。このソリューションをお使いになると、お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

メモ: 印刷の前に、Mopria プリントサービスが有効になっていることを確認してください。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

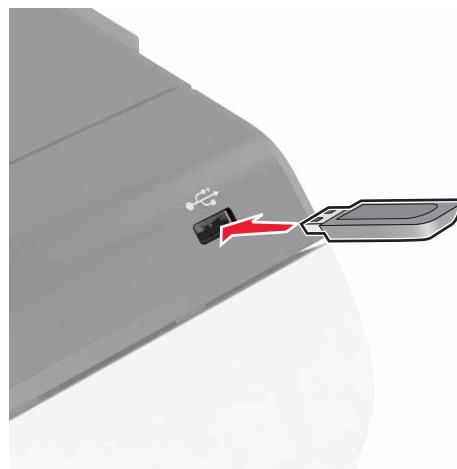
AirPrint は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

メモ: このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 印刷する項目を選択し、[共有]アイコンをタップします。
- 3 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 4 印刷ジョブを送信します。

フラッシュドライブから印刷する

- 1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブはプリンタで認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。

必要に応じて、印刷設定を構成します。

3 次のように印刷ジョブを送信します。

他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

警告—破損の恐れあり：メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、プリンタまたはフラッシュメモリの図で示した範囲に手を触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

フラッシュドライブ

- Lexar JumpDrive S70(16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer(16GB および 32GB)
- PNY Attaché(16GB および 32GB)

メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速 USB フラッシュドライブをサポートします。
- USB フラッシュドライブで、FAT(File Allocation Table)システムをサポートしている必要があります。

ファイルタイプ

ドキュメント:

- .doc または .docx
- .xls または .xlsx
- .ppt または .pptx
- .pdf
- .xps

画像:

- .dcx
- .gif

- .jpeg または .jpg
- .bmp
- .pcx
- .tiff または .tif
- .png

秘密ジョブを設定する

1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]をクリックします。

2 設定を行います。

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。 メモ: この上限回数に達すると、該当するユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ	秘密ジョブがプリンタメモリから自動的に削除されるまでの時間を設定します。 メモ: 保留中の秘密ジョブは、ログインしてリリースするか手動で削除するまでプリンタに保存されます。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返しのジョブがプリンタメモリから自動的に削除されるまでの時間を設定します。 メモ: 保留中の繰り返しジョブは保存されているため、後ほど追加で印刷することができます。
期限切れジョブの確認	確認印刷ジョブがプリンタメモリから削除されるまでの時間を設定します。 メモ: 確認印刷を最初に1部印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷します。
期限切れジョブの予約	印刷されていない予約ジョブが削除されるまでの時間を設定します。 メモ: 保留中のジョブは、印刷後に自動的に削除されます。

保持ジョブを印刷する

1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。

2 プリンタを選択し、次の手順を実行します。

- Windows の場合は、[プロパティ]または[設定]をクリックし、[印刷と保持]をクリックします。
- Macintosh の場合は、[印刷と保持]を選択します。

3 印刷ジョブの種類を選択します。

4 必要に応じてユーザー名を割り当てます。

5 次のように印刷ジョブを送信します。

6 プリンタのホーム画面で、[保持されたジョブ]にタッチします。

7 次のように印刷ジョブを送信します。

フォントサンプルリストを印刷する

1 ホーム画面で、[設定] > [リポート] > [印刷] > [フォントの印刷]をタッチします。

2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]をタッチします。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネル

- 1 ホーム画面で、[ジョブのキュー]をタッチします。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

- 2 キャンセルするジョブを選択します。

コンピュータから

- 1 オペレーティングシステムに応じて、次のいずれかの手順に従います。

- プリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- [アップル]メニューの[システム基本設定]から該当プリンタを選びます。

- 2 キャンセルするジョブを選択します。

プリンタを保護する

プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、および埋め込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [未使用時の消去]をタッチします。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]チェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 ディスプレイに表示される手順に従います。

プリンタハードディスクメモリを消去する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [未使用時の消去]をタッチします。
- 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]のチェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ: このプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

プリンタハードディスクの暗号化を設定する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [ディスクの暗号化] > [暗号化を開始する]にタッチします。

メモ: ディスク暗号化を有効にすると、ハードディスクの内容が消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップします。

- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ:

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失が発生する可能性があります。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 暗号化が完了すると、プリンタがホーム画面に戻ります。

初期状態のデフォルト設定を復元する

ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [出荷時標準設定を復元] > [設定を復元] > [すべての設定を復元] > [復元] > [開始]をタッチします。

詳細については、「[プリンタメモリを消去する](#)」、34 ページ を参照してください。

揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載されています。

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷・コピー・ジョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用しています。
不揮発性メモリ	本機には、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)です。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存されている機密データに不正にアクセスされることがないように、さらなる措置を講じることが必要になります。

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破碎** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記憶装置を完全に破壊することです。

プリンタのメンテナンス

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

スピーカー音量を調整する

標準設定の内部スピーカー音量を調整する

セッションをログアウトしたり、プリンタがスリープまたはハイバネートモードから復帰したり、または電源オンリセットを実行すると、スピーカー音量が標準設定値にリセットされます。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [タッチスクリーンのタッチ音の設定]

2 音量を選択します。

メモ: 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。

標準設定のヘッドホン音量を調整する

セッションをログアウトしたり、プリンタがスリープまたはハイバネートモードから復帰したり、または電源オンリセットを実行すると、ヘッドホン音量が標準設定値にリセットされます。

1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能] > [ヘッドホンの音量]を選択します。

2 音量を選択します。

FAX スピーカー設定を構成する

メモ: プリンタ機種によりこの機能が無いものもあります。

1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [アナログ FAX 設定] > [スピーカー設定]を選択します。

2 以下の操作を実行します。

- [スピーカーモード]を[常にオン]に設定します。
- [スピーカー音量]を[高]に設定します。
- 着信音量を有効にします。

ネットワーク

Wi-Fi Protected Setup(WPS)を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

カスタマイズを開始する前に、以下の点を確認してください。

- アクセスポイント(無線ルーター)が WPS(Wi-Fi Protected Setup)認定または互換である。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。

プッシュボタン方式を使用する場合

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected Setup] > [プッシュボタン方式を開始]

2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号方式(PIN)を使用する場合

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected Setup] > [PIN 方式を開始]

2 8 衡の WPS PIN をコピーします。

3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

4 WPS の設定を行います。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

5 8 衡の PIN を入力して変更を保存します。

内蔵ソリューションポートを取り付けた後でポート設定を変更する

メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しないでください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート(ISP)を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。

3 リストからポートを設定します。

4 IP アドレスを更新します。

5 変更を適用します。

Macintosh の場合

1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+ > IP」の順に選択します。

2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。

3 変更を適用します。

シリアル印刷を設定する(Windows のみ)

1 プリンタでパラメータを設定します。

a コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。

b シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。

c 変更を適用します。

2 コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。

3 [プリンタプロパティ]を開き、リストから[COM ポート]を選びます。

4 [デバイスマネージャ]で COM ポートのパラメータを設定します。

メモ:

- シリアル印刷では印刷速度が遅くなります。
- プリンタのシリアルポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認します。

プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。

3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。

4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。

- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

部品と消耗品の状況を確認する

- ホーム画面で、[状態／消耗品]をタッチします。
- 確認したい部品または消耗品を選択します。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するよう設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ: 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与え、トナーがなくなる前にカートリッジ部品が損傷する原因になります。

項目	グローバル
ブラック	24B6519
シアン	24B6516
マゼンタ	24B6517
イエロー	24B6518

イメージングユニットまたはイメージングキットを注文する

項目	すべての国と地域
回収プログラムイメージングユニットまたはイメージングキット	
ブラックイメージングユニット	74C0ZK0
カラー(CMY)イメージングキット	74C0ZV0
標準イメージングユニットまたはイメージングキット	
ブラックイメージングユニット	74C0Z10
カラー(CMY)イメージングキット	74C0Z50

廃トナー ボトルを注文する

項目	部品番号
廃トナー ボトル	74C0W00

フューザーメンテナンスキットを注文する

フューザーメンテナンスキットのタイプ	部品番号
フューザーメンテナンスキット、タイプ 00、110 ~ 120V	41X0554
フューザーメンテナンスキット、タイプ 01、220 ~ 240V	41X0556
フューザーメンテナンスキット、タイプ 02、100V	41X0552

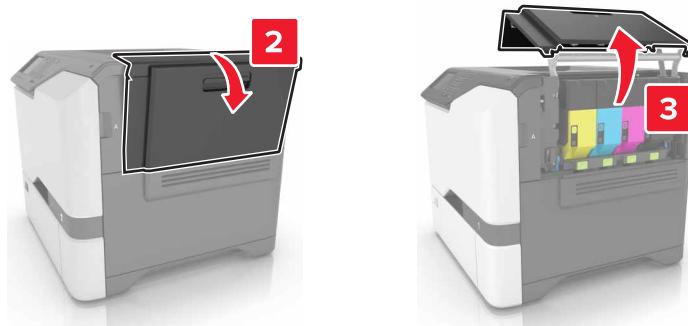
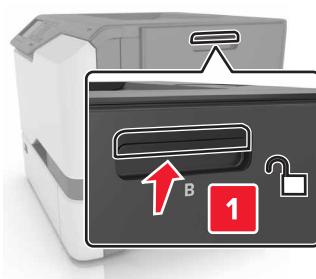
転写モジュールを注文する

項目	部品番号
転写モジュール	40X9929

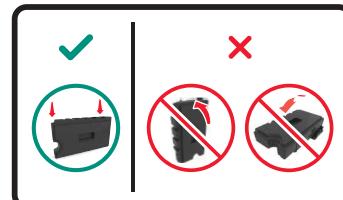
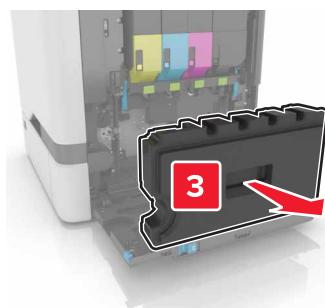
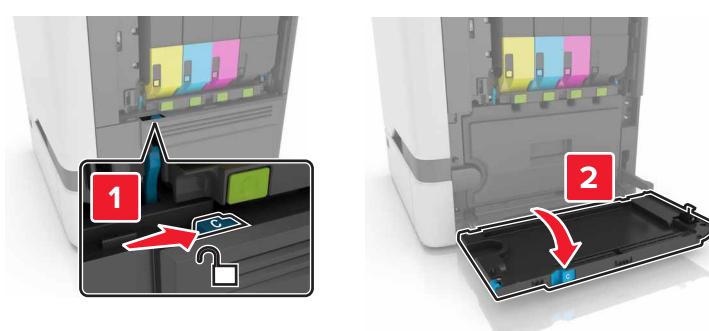
部品と消耗品を交換する

イメージングユニットの交換

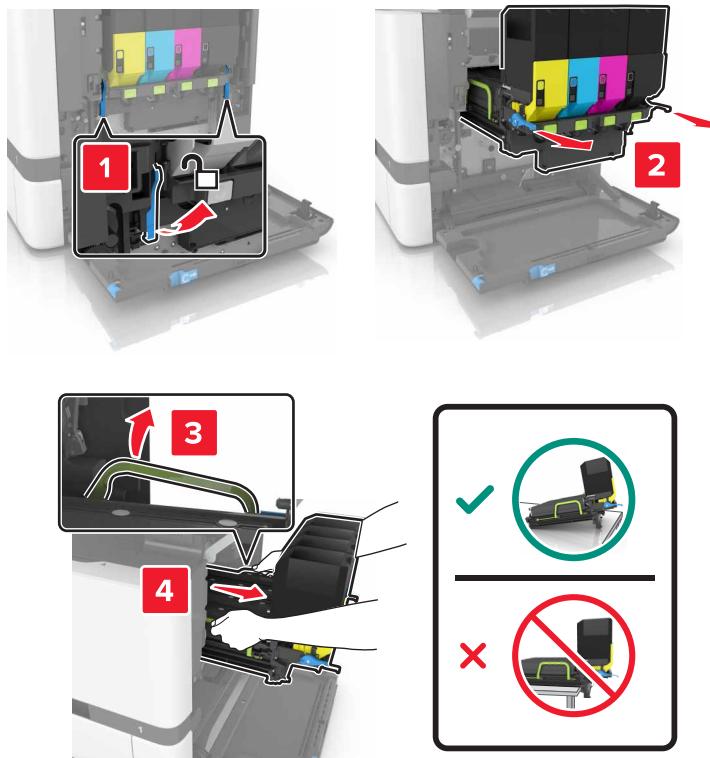
1 ドア B を開きます。



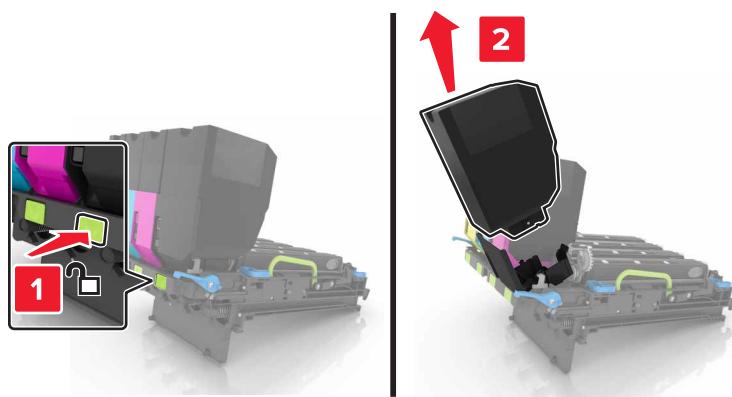
2 廃トナーボトルを取り外します。



3 イメージングキットを取り外します。



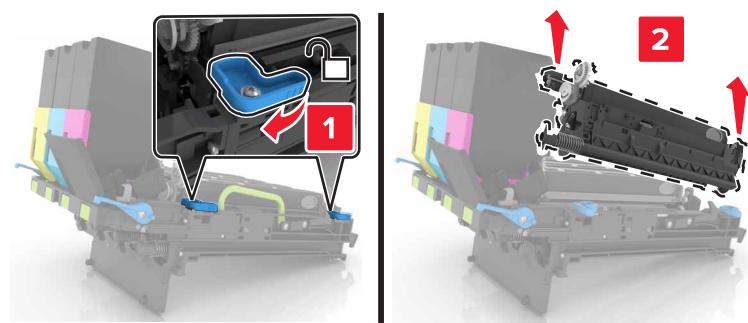
4 ブラックトナーカートリッジを取り外します。



5 イメージングユニットを取り外します。

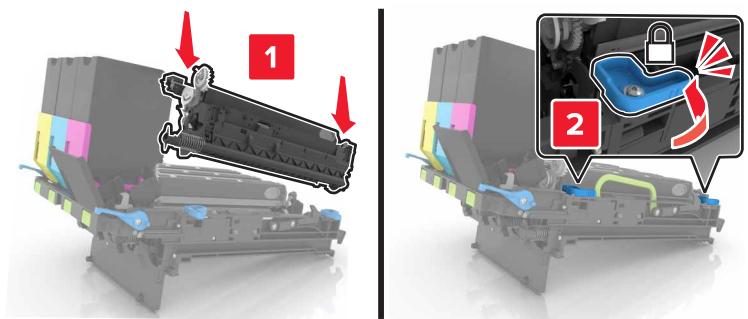
警告—破損の恐れあり: 感光体ユニットを 10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下の感光体ドラムに触れないでください。触ると、今後の印刷ジョブの品質に影響する可能性があります。

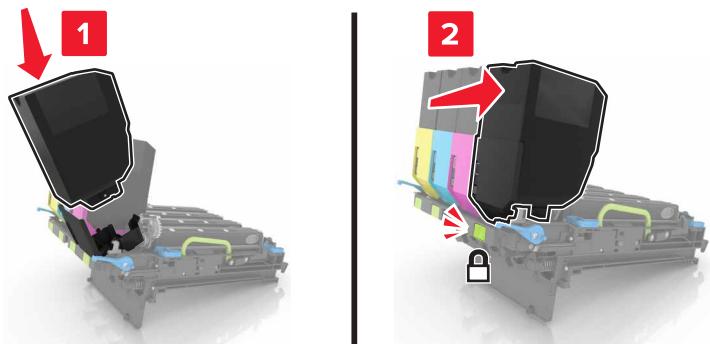


6 新しいイメージングユニットを梱包から取り出します。

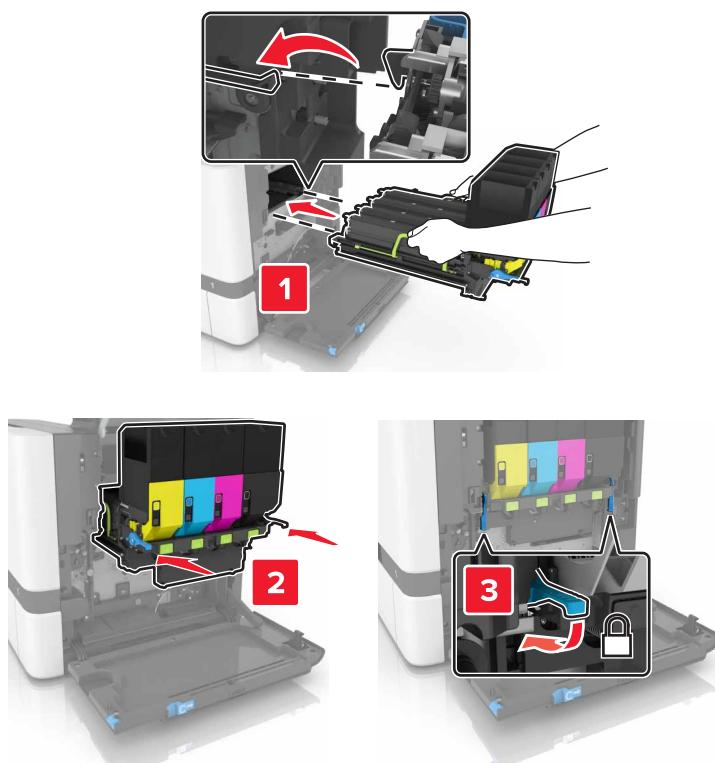
7 新しいイメージングユニットを挿入します。



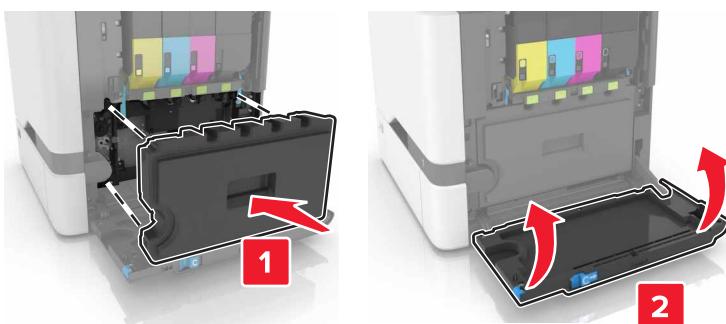
8 ブラックトナーカートリッジを挿入します。



9 イメージングキットを挿入します。



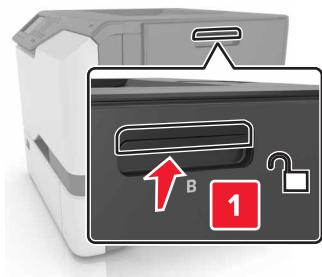
10 廃トナーボトルを挿入します。



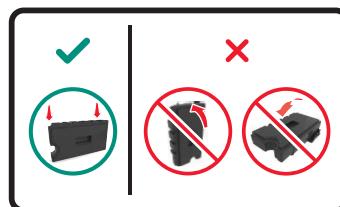
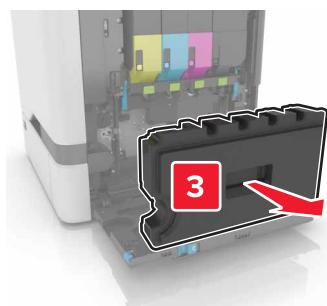
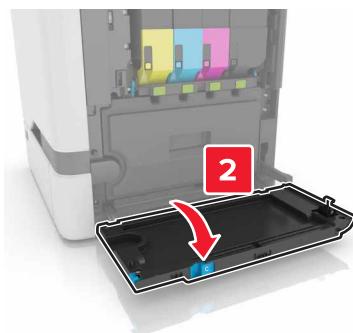
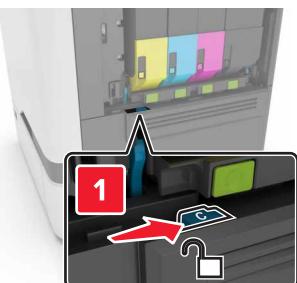
11 ドア B を閉じる。

イメージングキットの交換

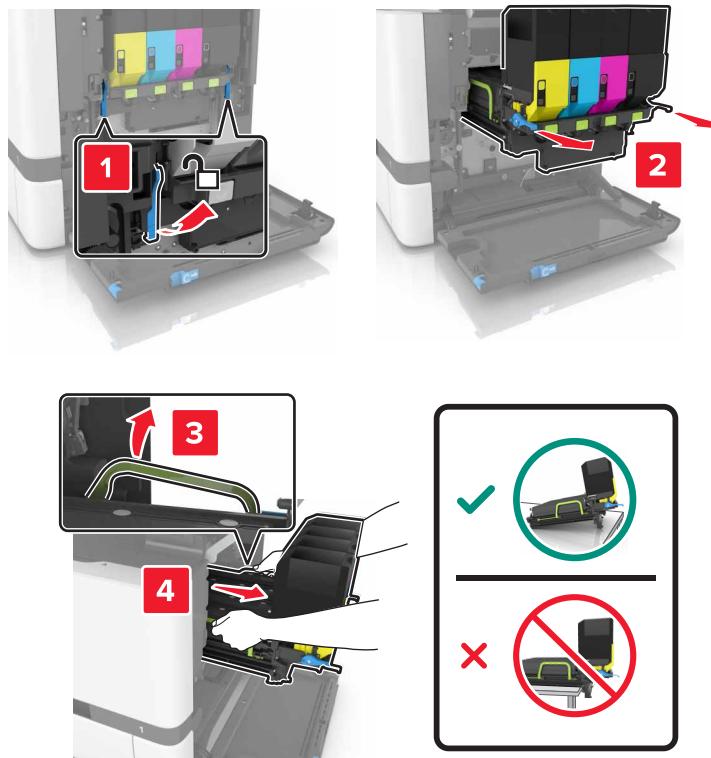
1 ドア B を開きます。



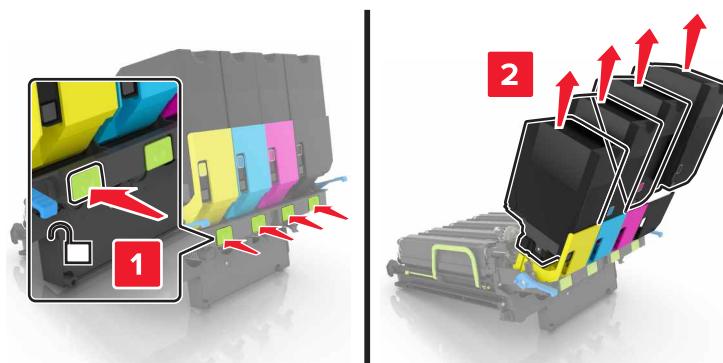
2 廃トナーボトルを取り外します。



3 イメージングキットを取り外します。



4 トナーカートリッジを取り外します。



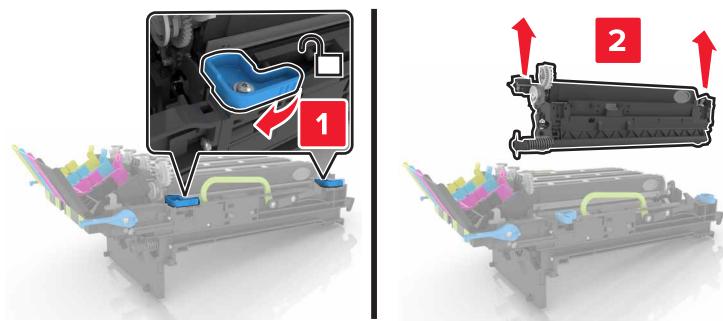
5 新しいイメージングキットを梱包から取り出し、梱包材を取り除きます。

メモ: イメージングキットには、イメージングキットとシアン、マゼンタ、およびイエローの開発者ユニットがあります。

6 ブラックイメージングユニットを取り外します。

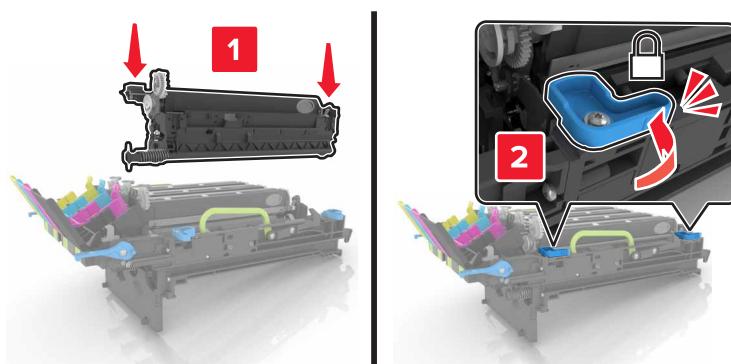
警告—破損の恐れあり: 感光体ユニットを 10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下の感光体ドラムに触れないでください。触ると、今後の印刷ジョブの品質に影響する可能性があります。

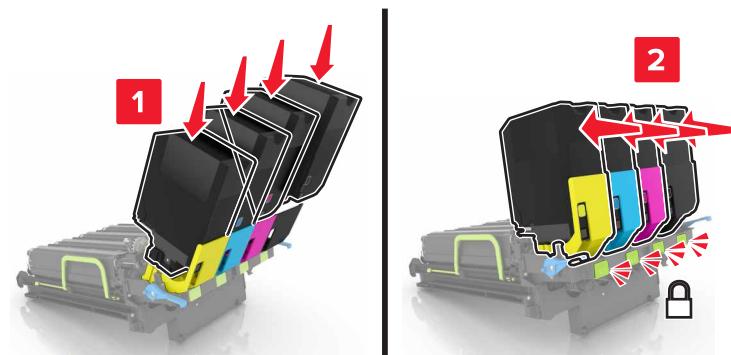


メモ: ブラックイメージングユニットには、ブラックの開発者ユニットとフォトコンダクター ユニットがあります。

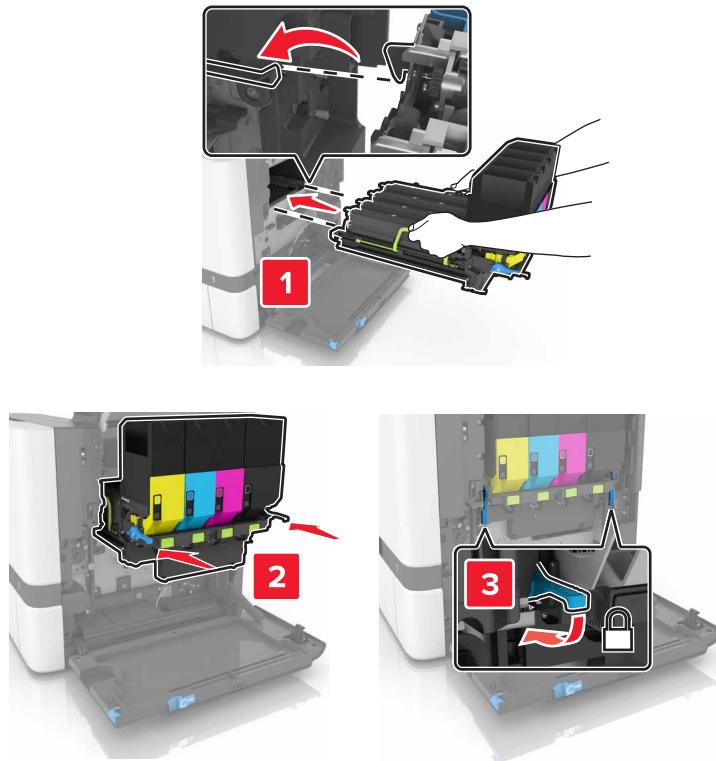
7 ブラックイメージングユニットを新しいイメージングキットに挿入します。



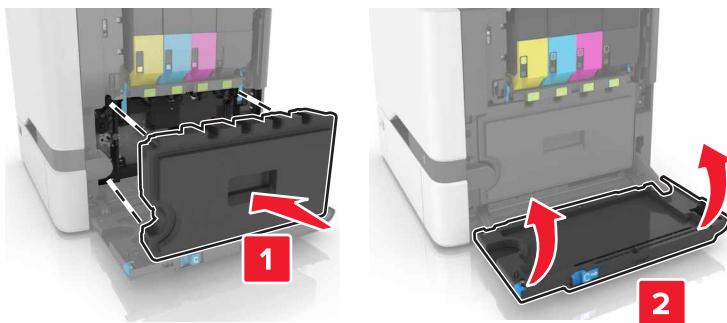
8 トナーカートリッジを挿入します。



9 新しいイメージングキットを挿入します。



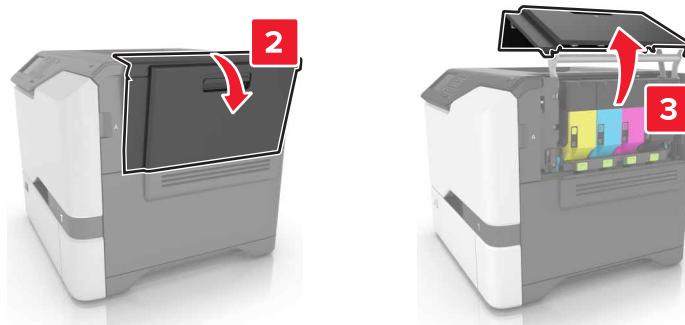
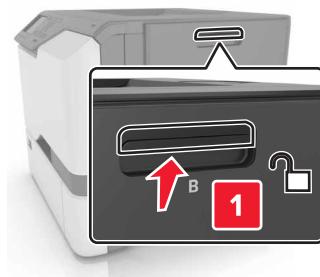
10 廃トナーボトルを挿入します。



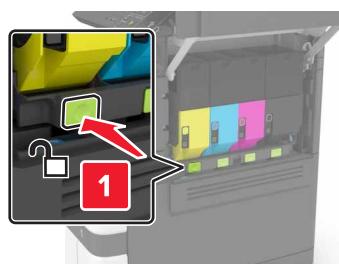
11 ドア B を閉じる。

トナーカートリッジを交換する

1 ドア B を開きます。

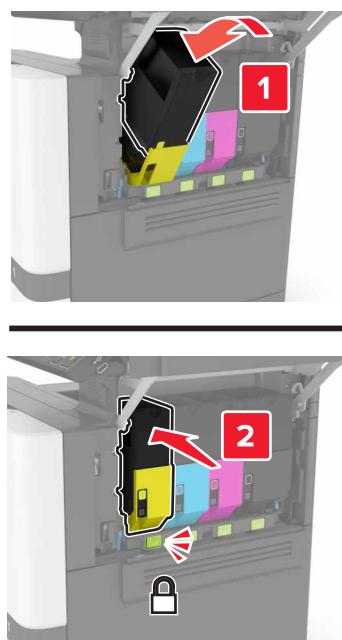


2 トナーカートリッジを取り外します。



3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

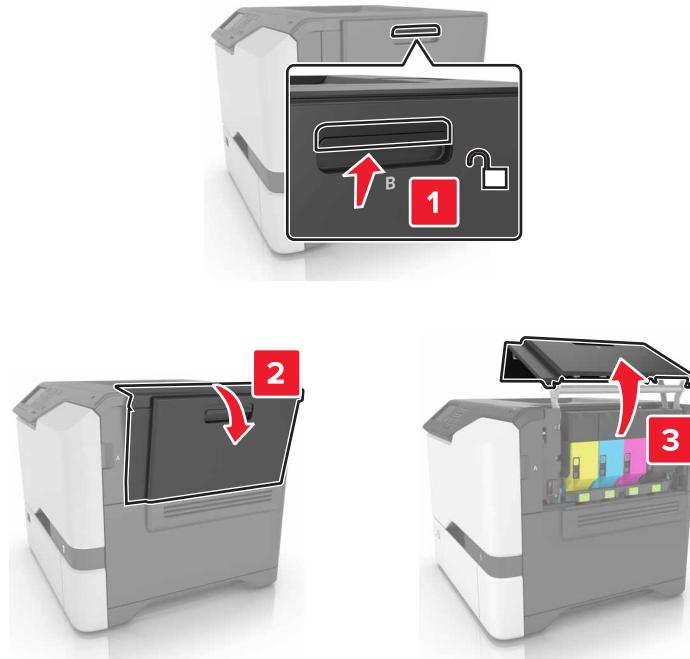
4 新しいトナーカートリッジを挿入します。



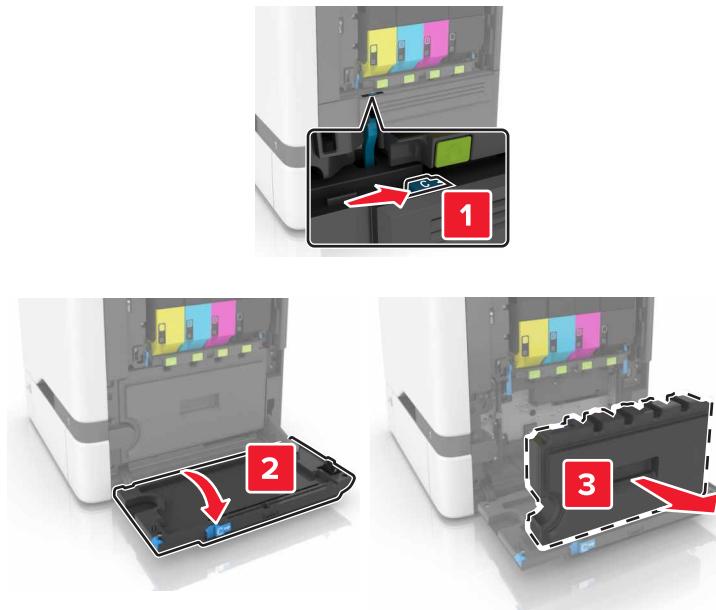
5 ドア B を閉じる。

廃トナーボトルを交換する

1 ドア B を開きます。

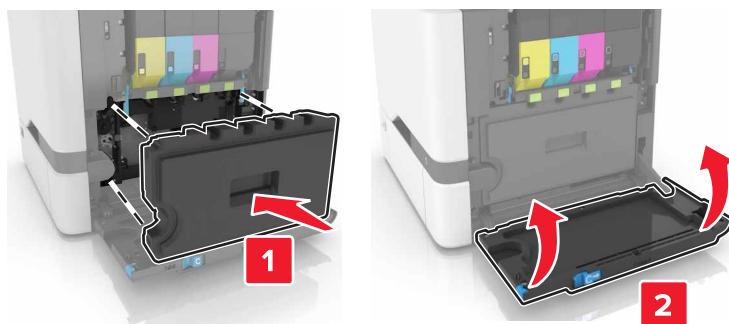


2 廃トナーボトルを取り外します。



3 新しい廃トナーボトルの梱包を取り外します。

4 新しい廃トナーボトルを挿入します。



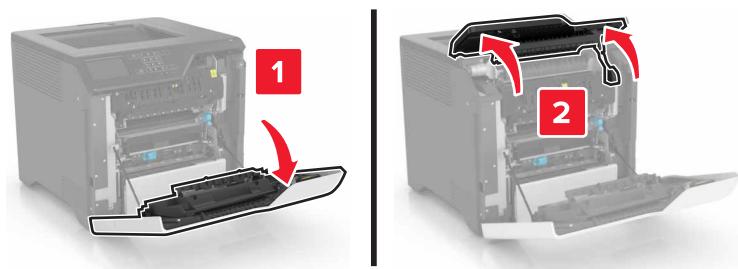
5 ドア B を閉じる。

フューザーを交換する

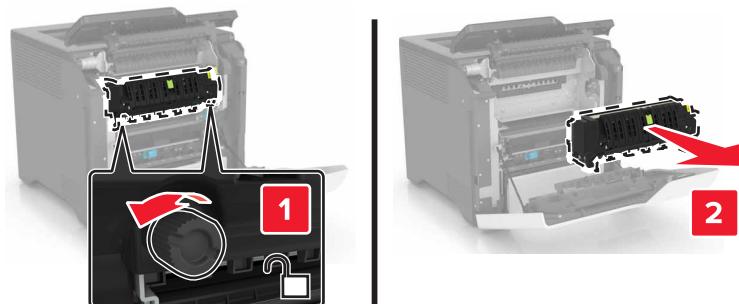
1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 ドア A と D を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

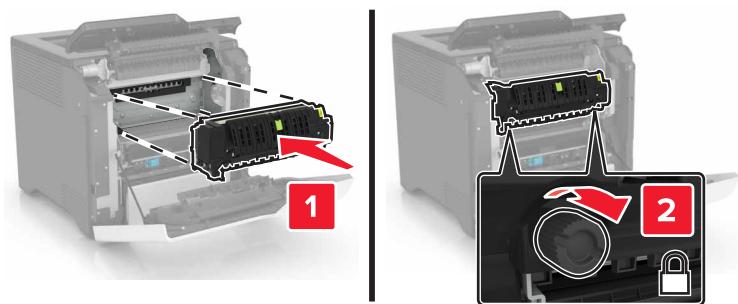


3 フューザーを取り外します。



4 新しいフューザーを梱包から取り出します。

5 新しいフューザーを挿入します。



6 ドア D および A を閉じます。

7 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

8 フューザーのメンテナンスカウンタをリセットします。

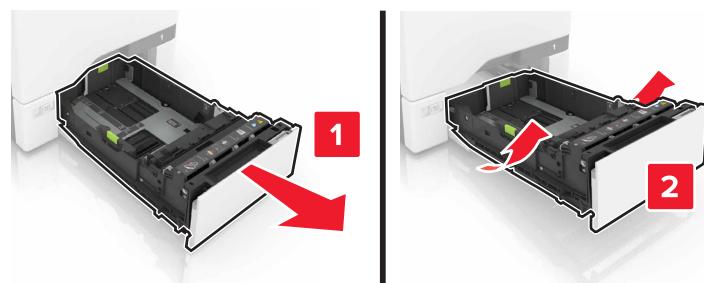
詳細については、「[メンテナンスカウンタをリセットする](#)」、61 ページ を参照してください。

ピックローラーを交換する

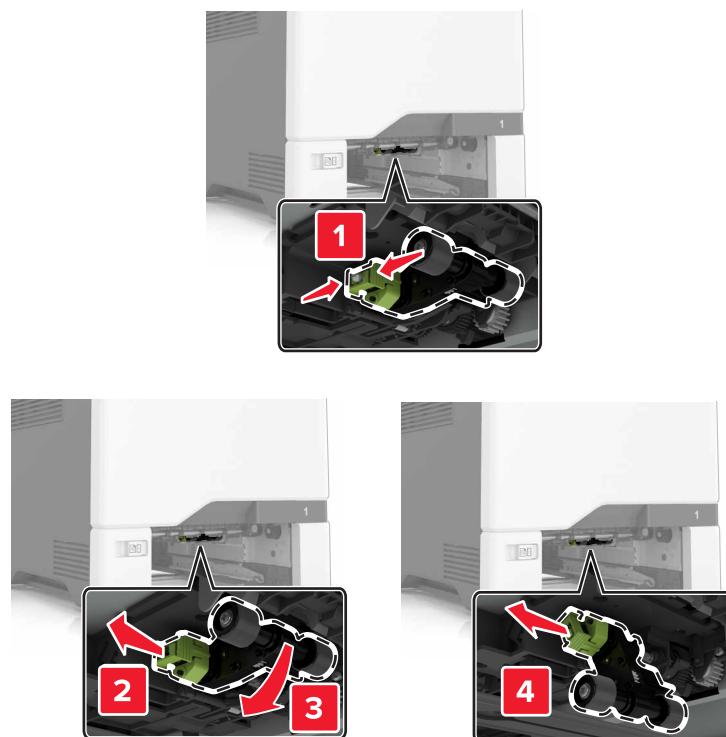
550枚トレイでピックローラーを交換する

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 トレイを取り外します。



3 ピックローラーを取り外します。



4 新しいピックローラーを梱包から取り出します。

5 新しいピックローラーを、所定の位置にカチッと音がするまで挿入します。



6 トレイを挿入します。

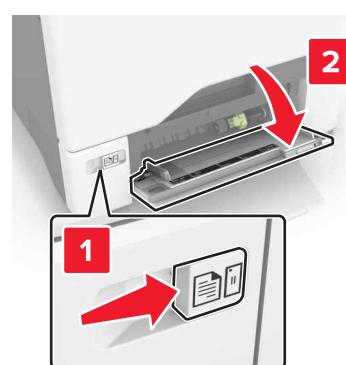
7 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

多目的フィーダーのピックローラーを交換する

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 多目的フィーダーを開きます。

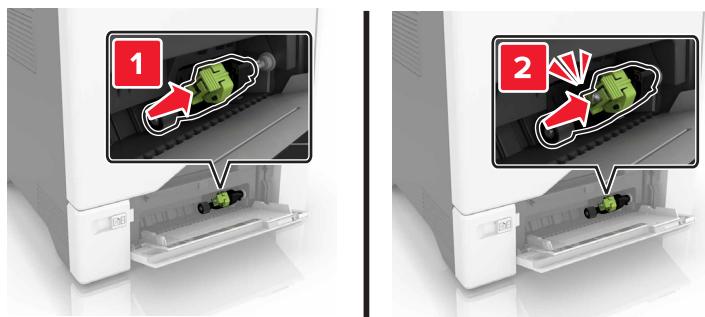


3 ピックローラーを取り外します。



4 新しいピックローラーを梱包から取り出します。

5 新しいピックローラーを、所定の位置にカチッと音がするまで挿入します。



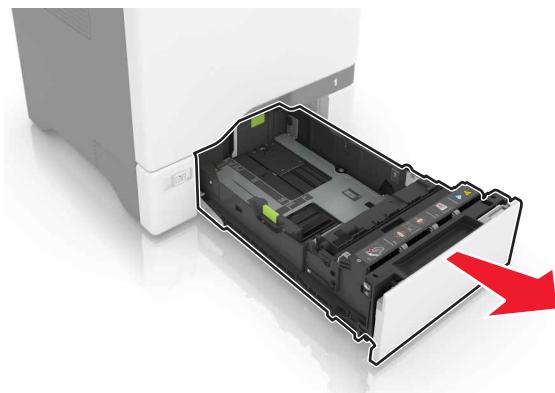
6 多目的フィーダを閉じます。

7 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

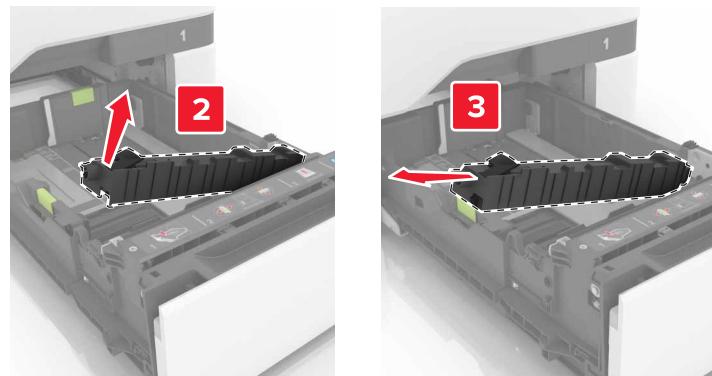
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

区切りパッドを交換する

1 トレイを引き出します。

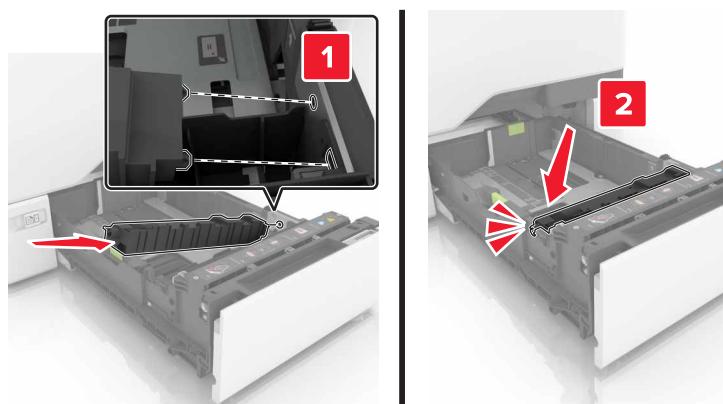


2 区切りパッドを取り外します。



3 新しい区切りパッドを梱包から取り出します。

4 新しい区切りパッドを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。

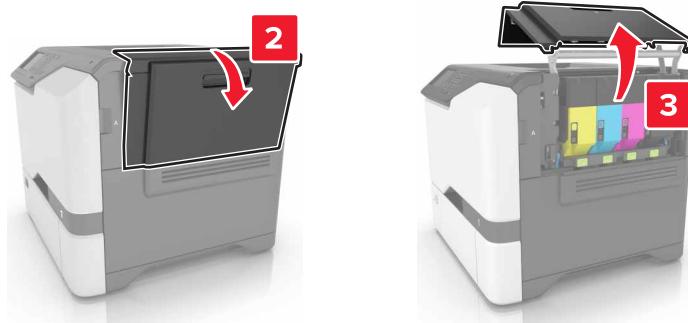
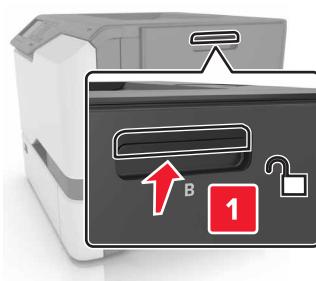


5 トレイを挿入します。

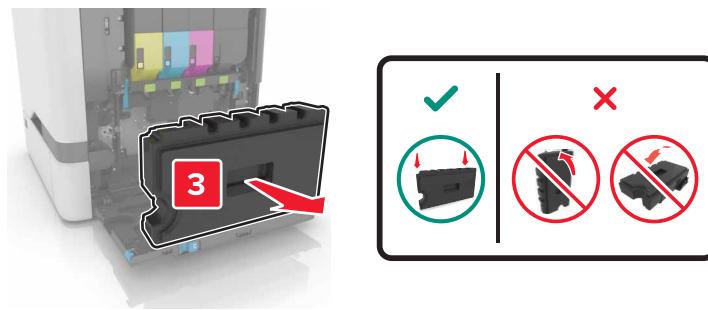
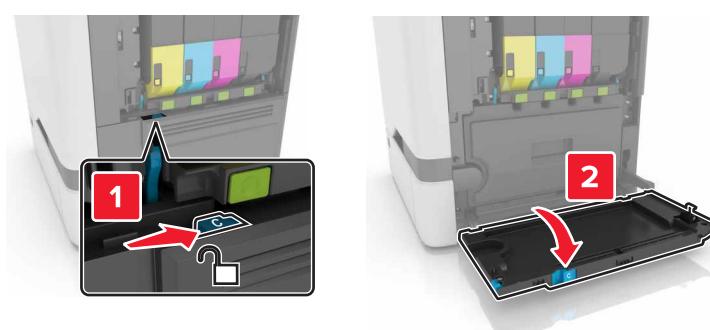
転写モジュールを交換する

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

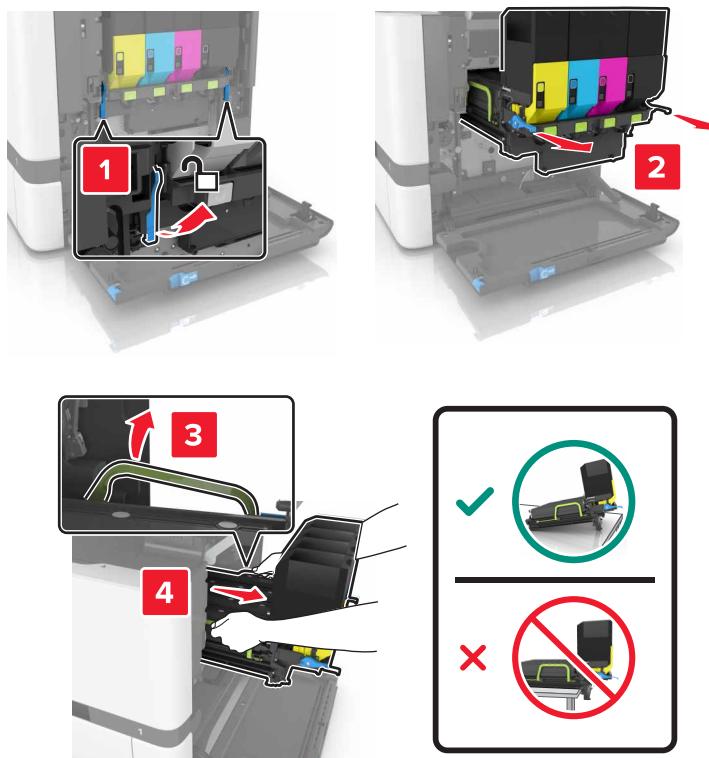
2 ドア B を開きます。



3 廃トナーボトルを取り外します。

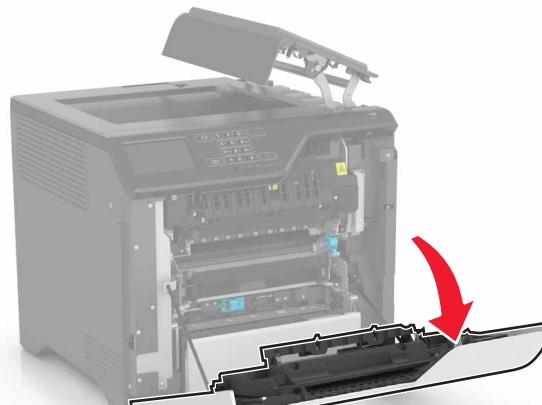


4 イメージングキットを取り外します。

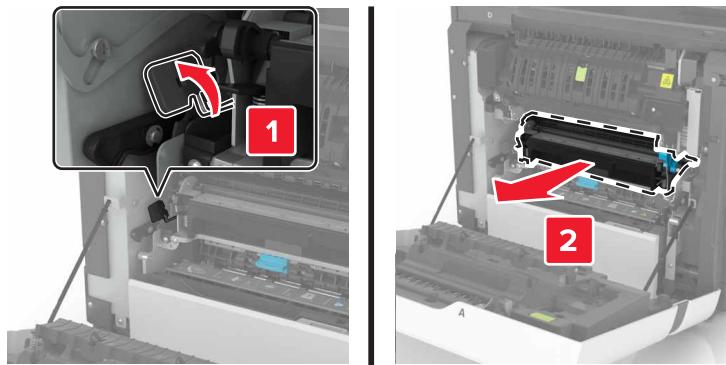


5 ドア A を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

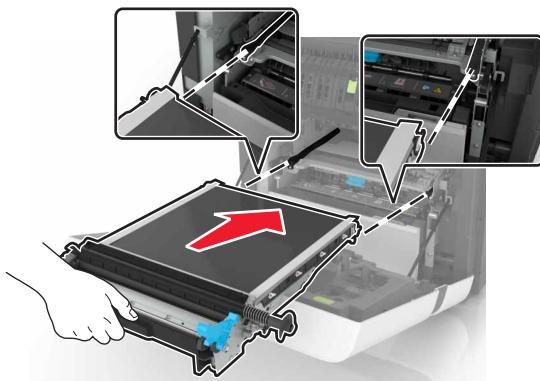


6 転写モジュールを取り外します。



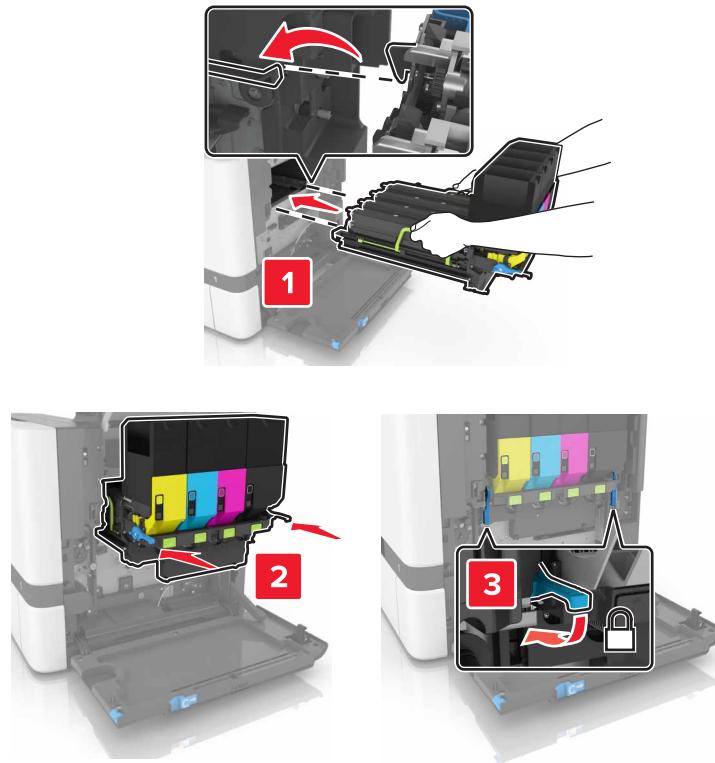
7 新しい転写モジュールを梱包から取り出し、梱包材を取り除きます。

8 新しい転写モジュールを挿入します。

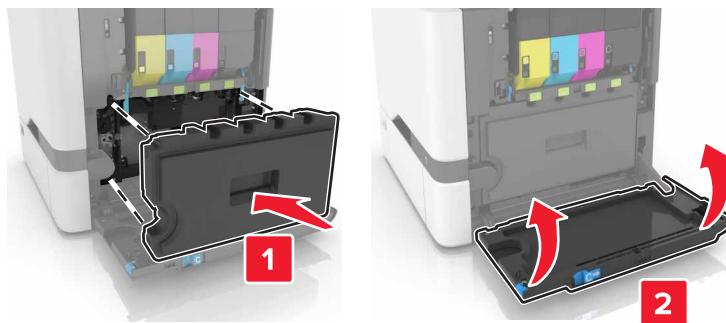


9 ドア A を閉じます。

10 イメージングキットを挿入します。



11 廃トナーボトルを挿入します。



12 ドア B を閉じる。

13 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

14 メンテナンスカウンタをリセットします。詳細については、「[メンテナンスカウンタをリセットする](#)」、61 ページを参照してください。

メンテナンスカウンタをリセットする

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]をタッチします。
- 2 [フューザーのリセット]または[ITM のリセット]を選択します。

プリンタを移動する

プリンタを別の場所に移動する

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと一緒に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを輸送する

輸送の手順については、<http://support.lexmark.com> にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。

電力と用紙を節約する

電力節約モードを設定する

エコモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [Eco Mode] の順にタッチします。
- 2 設定を選択します。

スリープモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [時間切れ] > [スリープモード] の順にタッチします。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間(分)を入力します。

ハイバネートモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [時間切れ] > [ハイバネートタイムアウト] の順にタッチします。
- 2 プリンタがハイバネートモードになるまでの時間を選択します。

メモ:

- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [画面明るさ] をタッチします。
- 2 設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

リサイクル

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。

2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark のカートリッジ回収プログラムを使用して、使用済みカートリッジを無料で Lexmark に返却し、再利用やリサイクルに役立てることができます。Lexmark に返却された空のカートリッジのほとんどが、リサイクル用に再利用されるか、別の製品にされます。また、カートリッジを返却するのに使用されるダンボール箱もリサイクルされます。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却するには、以下の手順に従います。

1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。

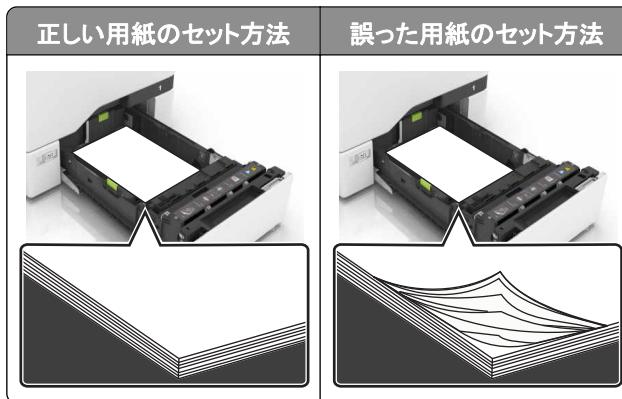
2 リサイクルする製品を選択します。

紙詰まりを取り除く

紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中はトレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようになります。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

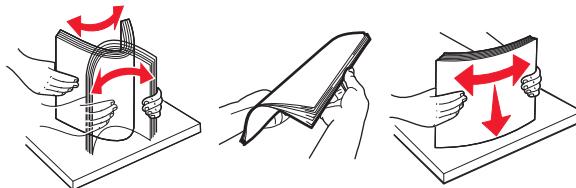


- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていないことを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

- ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

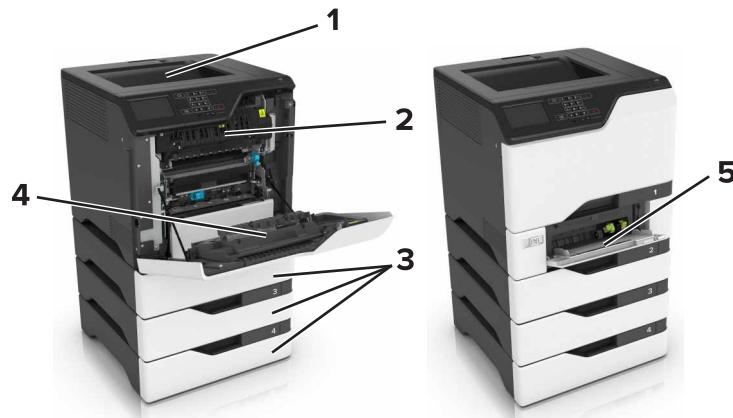


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

紙詰まりの場所を確認する

メモ:

- 紙詰まりアシスト機能がオンに設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部印刷されたページを排出します。印刷出力に空白ページがないか確認してください。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



	紙詰まりの場所
1	標準排紙トレイ
2	フューザ
3	カセット
4	両面印刷ユニット
5	多目的フィーダー

トレイの紙詰まり

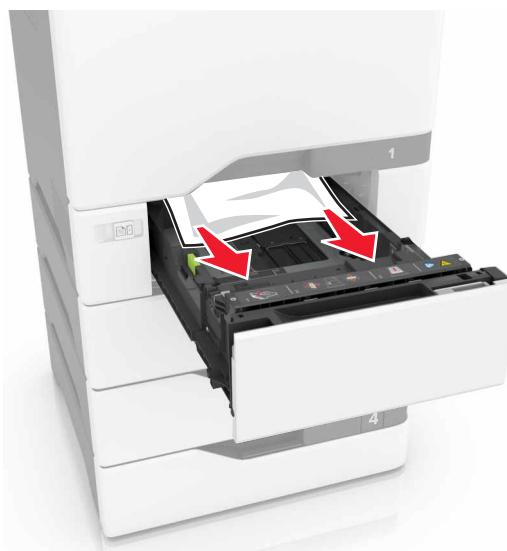
1 トレイを引き出します。



警告—破損の恐れあり: オプショントレイの内部のセンサーは、静電気によって故障することがよくあります。トレイにつまつた用紙を取り除く前に、金属の表面に手を触れてください。

2 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

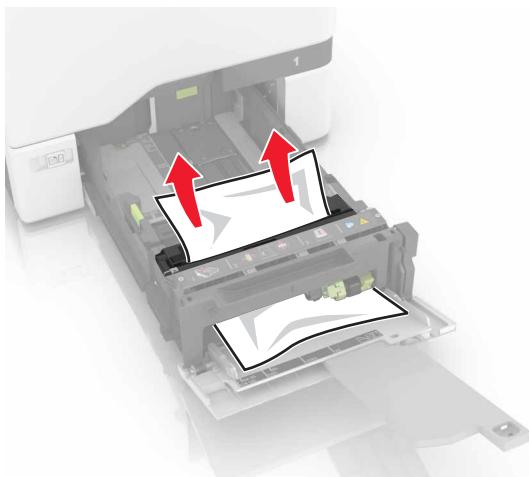
多目的フィーダーの紙詰まり

1 多目的フィーダーから用紙を取り除きます。

2 トレイを引き出します。

3 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



4 トレイを挿入します。

標準排紙トレイの紙詰まり

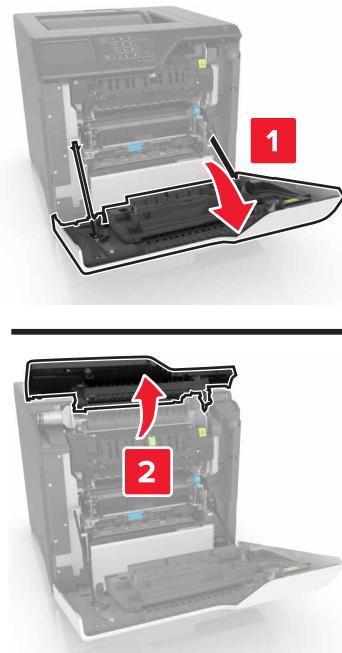
1 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 ドア A とドア D を開き、つまっている紙片を取り除きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。



3 ドア D とドア A を閉じます。

ドア A の紙詰まり

フューザー内の紙詰まり

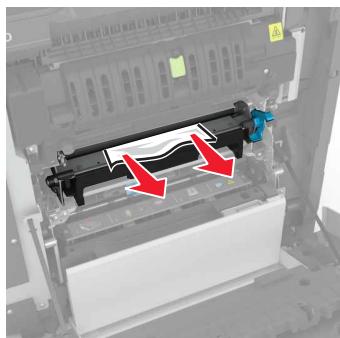
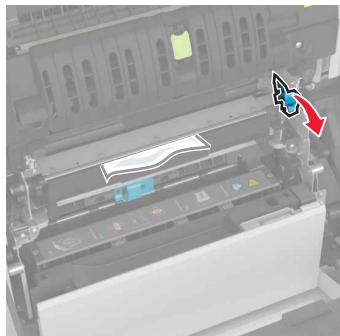
1 ドア A を開く。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

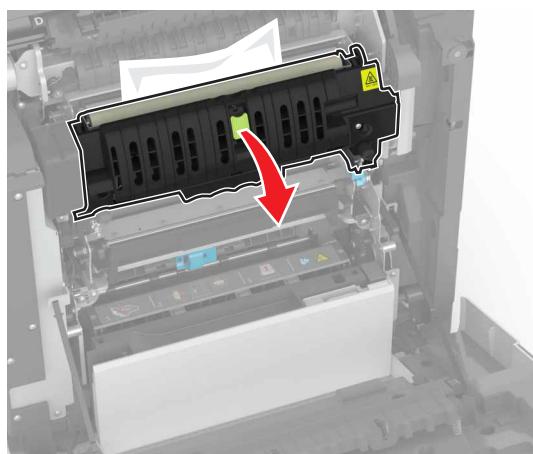


2 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

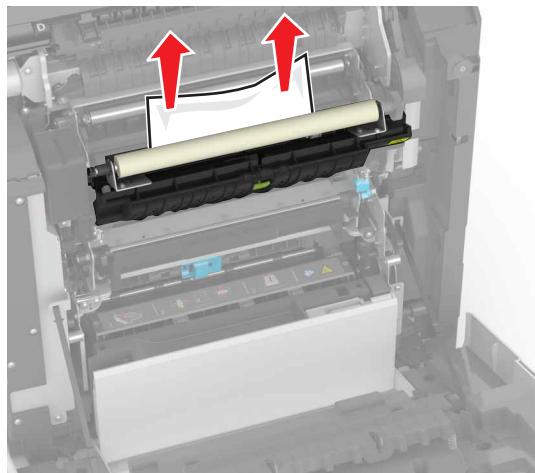


3 フューザーアクセスドアを開きます。



4 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



5 ドア A を閉じる。

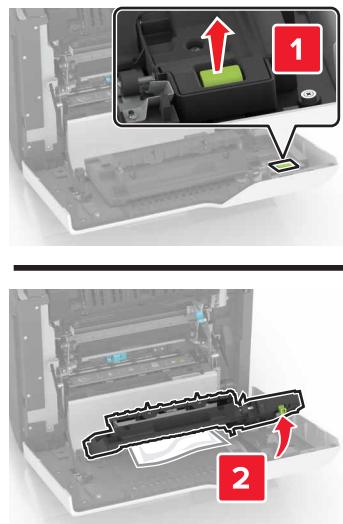
両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 ドア A を開く。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

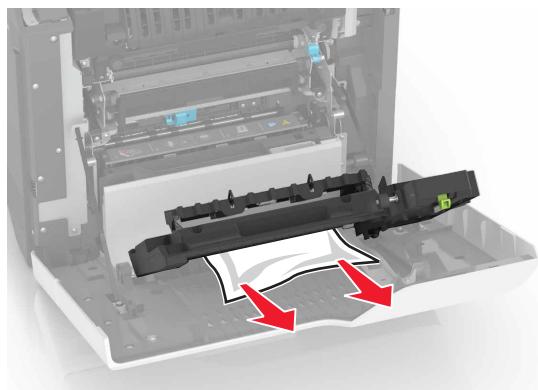


2 両面印刷ユニットのカバーを開きます。



3 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



4 両面印刷ユニットのカバーおよびドア A を閉じます。

トラブルシューティング

ネットワーク接続の問題

内蔵 Web サーバーを開けない

対応	はい	いいえ
手順 1 サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • Internet Explorer® バージョン 9 以降 • Macintosh Safari バージョン 8.0.3 以降 • Google Chrome™ • Mozilla Firefox <p>ブラウザはサポート対象ですか？</p>	手順 2 に進みます。	サポート対象のブラウザをインストールします。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認してください。 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • ホーム画面 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション • ネット設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認 <p>メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</p> <p>プリンタの IP アドレスは正しいですか？</p>	手順 3 に進みます。	アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。
手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 4 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。 <p>ネットワーク接続は動作していますか？</p>	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
手順 5 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかりと固定されているか確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 <p>ケーブルはしっかりと接続されていますか？</p>	手順 6 に進みます。	ケーブルをしっかりと接続します。

対応	はい	いいえ
手順 6 Web プロキシサーバーが無効か確認します。 Web プロキシサーバーは無効ですか？	手順 7 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
手順 7 内蔵サーバーにアクセスします。 内蔵 Web サーバーを開きましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

フラッシュメモリを読み取れない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。 メモ: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。 フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 フラッシュメモリのサポートを確認します。詳細については、次を参照してください。「 サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ 」、 31 ページ エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 フロントの USB ポートが無効になっているかどうかを確認します。詳細については、「 USB ポートを有効にする 」、 73 ページ を参照してください。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	テクニカルサポートに カスタマサポート 。	問題は解決しました。

USB ポートを有効にする

ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効にする]をタッチします。

プリンタの接続を確認する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]をタッチします。
- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。
状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではない、またはネットワークケーブルが外れているか、正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
手順 3 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。 b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 c 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。  注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。 メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「 プリントドライバの使用可能なオプションを追加する 」、117 ページ を参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。
内蔵オプションは正しく動作しますか？		

内部ソリューションポートが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵ソリューションポートがあるかどうかを確認します。 [インストール済みの機能]リストに ISP が表示されますか？	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
手順 2 ISP を取り外してから取り付けます。詳細については、「 内蔵ソリューションポートを取り付ける 」、105 ページ を参照してください。 メモ: サポートされている ISP を使用します。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
ISP は正しく動作しますか？		
手順 3 ケーブルと ISP の接続を確認します。 a 正しいケーブルを使用し、ISP にしっかりと接続していることを確認します。 b ISP ソリューションインターフェイスケーブルが、コントローラボードのレセプタクルにしっかりと接続しているかどうかを確認します。 ISP は正しく動作しますか？	問題は解決しました。 テクニカルサポートに 力スタマサポート など、プリンタの状況を示します。	

パラレルまたはシリアルインターフェイスカードが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにパラレルまたはシリアルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。 パラレルまたはシリアルインターフェイスカードは[インストール済みの機能]リストに表示されますか？	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
手順 2 パラレルまたはシリアルインターフェイスカードを、取り外してから取り付けます。 詳細については、「 内蔵ソリューションポートを取り付ける 」、105 ページ を参照してください。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
パラレルまたはシリアルインターフェイスカードは正しく動作しますか？		
手順 3 ケーブルとパラレルまたはシリアルインターフェイスカードの接続を確認します。 パラレルまたはシリアルインターフェイスカードは正しく動作しますか？	問題は解決しました。 テクニカルサポートに 力スタマサポート など、プリンタの状況を示します。	

フラッシュメモリ不良が検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- プリンタ操作パネルで【続行】を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリ空領域がリソースには不足

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタ操作パネルで【続行】を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- 容量が大きいフラッシュメモリを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

未フォーマットフラッシュメモリが検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルの【続行】を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

消耗品の問題

カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値コード
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)	1
欧洲経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧洲諸国、中東、アフリカ	5
オーストラリア、ニュージーランド	6

地域	数値コード
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用をプリンタで続行するには、操作パネルで X と # を同時に 15 秒間押し続けます。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品を取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、「[Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する](#)」、39 ページを参照してください。

X と # を 15 秒間同時に押し続けても印刷されない場合、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[スタート]を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]を選択します。
- 4 X と # を同時に 15 秒間押し続けて、メッセージをクリアします。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入した場所に消耗品を返品します。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p>1 乾燥した場所で保管されている封筒を使用します。 メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>2 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	問題は解決しました。

部単位印刷が動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位印刷]をタッチします。</p> <p>b [部単位印刷]を[オン]にします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 <p>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位印刷]を選択します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか。</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 <p>a 印刷する部数を減らします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか。</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに カスタマサポート など、プリンタの状況を示します。

用紙のカール

アクション	はい	いいえ
手順 1 <p>トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に移動します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定とトレイにセットした用紙が一致していることを確認します。 設定の変更はプリンタの操作パネルからも行うことができます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a トレイから用紙を取り除き、裏返します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
手順 4 <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a トレイに、同じサイズとタイプの用紙が入っているか確認します。</p> <p>b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 <p>a ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイの構成] > [用紙のサイズ／タイプ]をタッチします。</p> <p>b 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに カスタマサポート など、プリンタの状況を示します。

トレイの取り付けを確認します

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。

エラーが 2 回発生した場合は、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから外します。
- 3 指示されたトレイを取り外します。
- 4 トレイを挿入します。
- 5 電源コードをコンセントに接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

- 6 プリンタの電源を入れます。

エラーが再び発生した場合は、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから外します。

- 3** 指示されたトレイを取り外します。
 - 4** カスタマサポートに問い合わせてください。
- メッセージを消去して印刷を再開するには、操作パネルの[継続]を選択します。

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a トレイを引き出します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようになります。 • 推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a 操作パネルの[用紙]メニューで、プリンタが正しい用紙サイズを検出しているかどうかを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>紙詰まりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>a ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まり内容の回復]をタッチします。</p> <p>b [オン]または[自動]を選択します。</p> <p>c 変更を適用します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	Contact カスタマサポート にお問い合わせください。

印刷の問題

コンフィデンシャル原稿およびその他の保持された原稿が印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 操作パネルから、保留中のジョブのリストに原稿が表示されるかを確認します。 メモ: 原稿が一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用して原稿を印刷します。 b 原稿を印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> • 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。 • PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、原稿を印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。 Windows の場合 <ul style="list-style-type: none"> a [印刷設定]ダイアログを開きます。 b [印刷と保持]セクションで、[重複ドキュメントを維持]を選択します。 c PIN を入力します。 d 印刷ジョブを再送信します。 Macintosh の場合 <ul style="list-style-type: none"> a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。 b ジョブを個別に送信します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 <ul style="list-style-type: none"> a 一部の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。 b 印刷ジョブを再送信します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 <ul style="list-style-type: none"> a プリンタメモリを増設します。 b 印刷ジョブを再送信します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

時間がかかる

対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a プリンタがエコモードまたは静音モードになっていないことを確認します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a 印刷する部数を減らします。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 <p>a 保留中のジョブを削除します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 <p>a プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 <p>a 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[印刷解像度]を[4800CQ]に設定します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 7 <p>a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷めます。 プリンタの操作環境の推奨温度を超えないようにします。詳細については、「プリンタの設置場所を選択する」、10 ページ を参照してください。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 8 に進みます。	問題は解決しました。
手順 8 <p>a プリンタメモリを増設します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	Contact カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

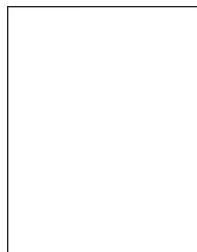
印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 <p>a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解消します。</p> <p>c 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 <p>a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 <p>a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 5 <p>a プリンタソフトウェアを削除してから、再インストールします。 メモ: プリンタソフトウェアは http://support.lexmark.com で入手できます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに 力 スマサポート など、プリンタの状況を示します。

印刷品質が悪い

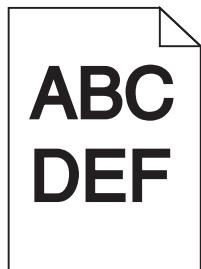
空白または白のページ



メモ: 問題解決を行う前に、品質サンプルページを印刷し、印刷されない色がないかどうか確認します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [基本印刷品質ページ] の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 文書を印刷します。</p> <p>まだプリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを交換します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 文書を印刷します。</p> <p>まだプリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	テクニカルサポートに 力 スマサポート お問い合わせください。	問題は解決しました。

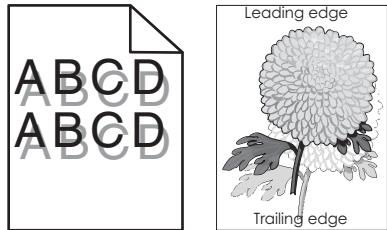
印刷が濃い



対処方法	はい	いいえ
手順 1 <p>a 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃いですか。</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を薄くします。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃いですか。</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃いですか。</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 <p>用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか。</p>	印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃いですか。</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

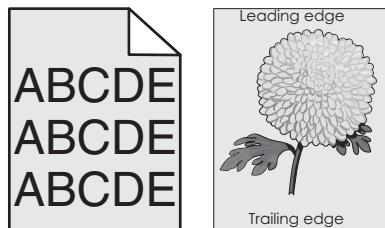
対処方法	はい	いいえ
手順 6 <p>a 廃トナーボトルを一旦取り外して、取り付けなおします。</p> <p>b 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。</p> <p>c 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃いですか。</p>	テクニカルサポートに 力 スタマサポート 。	問題は解決しました。

ゴースト



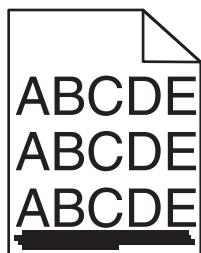
対処方法	はい	いいえ
手順 1 <p>a トレイに、適切なタイプおよび重さの用紙をセットします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ゴーストはまだ印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ゴーストはまだ印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ゴーストはまだ印刷に表示されますか？</p>	テクニカルサポートに 力 スタマサポート 。	問題は解決しました。

グレーの背景



対応	はい	いいえ
手順 1 a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [印刷品質]をタッチします。 b トナーの濃さを調整します。 c ドキュメントを印刷します。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
まだグレーの背景は印刷に表示されていますか？		
手順 2 a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [印刷品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調整]をタッチします。 b 処理を開始します。 c ドキュメントを印刷します。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
まだグレーの背景は印刷に表示されていますか？		
手順 3 a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。 b ドキュメントを印刷します。	テクニカルサポートに 力 スタマサポート 問い合わせてください。	問題は解決しました。
まだグレーの背景は印刷に表示されていますか？		

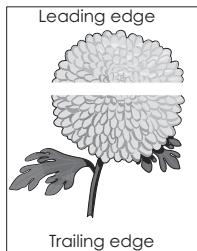
横方向の黒い線



メモ: 印刷に横方向の黒い線が表示され続ける場合は、「繰り返し発生する異常」のトピックを参照してください。

対処方法	はい	いいえ
手順 1 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトレイまたはフィーダーを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 <p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	テクニカルサポートに カスタマサポート 。	問題は解決しました。

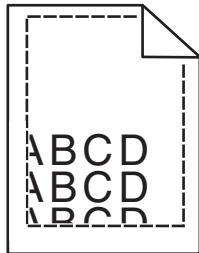
横方向の白い線



メモ: 印刷に横方向の黒い線が表示され続ける場合は、「繰り返し発生する異常」のトピックを参照してください。

対処方法	はい	いいえ
手順 1 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a 指定されたトレイまたはフィーダーに、推奨されるタイプの用紙をセットします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p>	テクニカルサポートに 力 スマサポート 。	問題は解決しました。

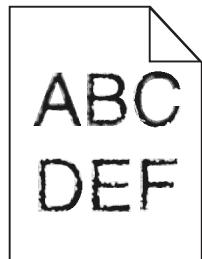
余白が正しくない



対処方法	はい	いいえ
手順 1 <p>a セットする用紙のサイズに合った正しい位置まで、用紙ガイドを握ってスライドさせます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

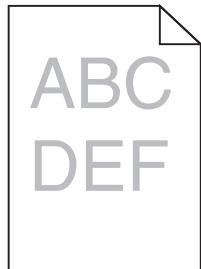
対処方法	はい	いいえ
手順 2 <p>a 操作パネルの[用紙]メニューで、プリンタが正しい用紙サイズを検出しているかどうかを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに 力スタマサポート 。

ぎざぎざ、またはでこぼこの文字



対応	はい	いいえ
<p>a プリンタが、コンピュータにインストールされているフォントをサポートするかを確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 操作パネルで、 [設定] > [レポート] > [印刷] > [印刷フォント]をタッチして、 2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]を選択します。 <p>b フォントがサポートされていない場合は、サポートされているフォントをインストールします。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。</p> <p>c 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷にぎざぎざやでこぼこの文字が含まれていますか？</p>	テクニカルサポートに 力スタマサポート など、プリンタの状況を示します。	問題は解決しました。

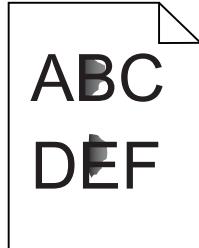
印刷が薄い



対処方法	はい	いいえ
手順 1 <p>a 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか。</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を濃くします。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか。</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか。</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 <p>用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか。</p>	印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか。</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 6 a 廃トナーボトルを一旦取り外して、取り付けなおします。 b 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。 まだ印刷が薄すぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングキットを取り外し、再挿入します。 まだ印刷が薄すぎますか。	テクニカルサポートに 力 スタマサポート 。	問題は解決しました。

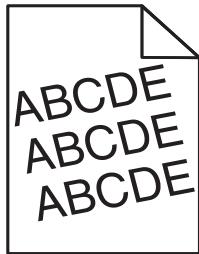
まだらな印刷やドット



対応	はい	いいえ
手順 1 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。 プリンタにトナー漏れはありませんか？	手順 2 に進みます。	テクニカルサポートに 力 スタマサポート 問い合わせてください。
手順 2 a ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定]の順にタッチします。 b 用紙のタイプ設定とサイズ設定が、トレイにセットされている用紙のタイプとサイズと一致していることを確認します。 設定は一致していますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
手順 3 a [用紙]メニューで用紙のサイズとタイプを変更するか、トレイのサイズ設定を調整します。 b ドキュメントを印刷します。 まだ印刷がまだらになっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a トレイにセットされているテクスチャや粗さがある用紙を普通紙と交換します。 b ドキュメントを印刷します。 まだ印刷がまだらになっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

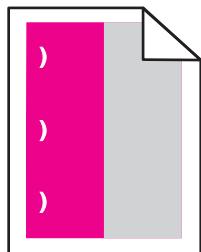
対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを交換します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ印刷がまだらになっていますか？</p>	<p>テクニカルサポートに力 スタマサポート問い合わせてください。</p>	問題は解決しました。

印刷が傾くまたは歪む



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙を取り除き、開封直後の印刷用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>c セットする用紙のサイズに合った正しい位置まで、用紙ガイドを握ってスライドさせます。</p> <p>d トレイを挿入します。</p> <p>e 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が傾いたり歪んだりしますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a サポートされている用紙で印刷しているかどうかを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が傾いたり歪んだりしますか？</p>	<p>テクニカルサポートに力 スタマサポート。</p>	問題は解決しました。

印刷不良が繰り返し発生する

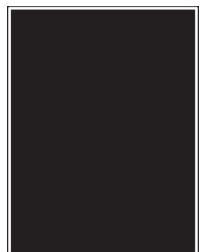


メモ: 問題を解決する前に、[設定]メニューの[トラブルシューティング]から[メンテナンス不良ルーラー]を印刷します。

対応	はい	いいえ
手順 1 a 品質サンプルページを印刷します。 ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [基本印刷品質サンプル]の順にタッチします。 b 不良が発生している色数を確認します。 影響を受ける色は 1 つだけですか？	手順 2 に進みます。 手順 3 に進みます。	
手順 2 a [メンテナンス不良ルーラー]を使って、影響を受けるカラーページに繰り返し現れる異常の間隔を測定します。 b 影響を受ける色ページの測定と一致する消耗品を交換します。 イメージングキットまたはイメージングユニット <ul style="list-style-type: none">• 94.20 mm(3.70 インチ)• 29.80 mm(1.17 インチ)• 25.10 mm(0.99 インチ) 現像体ユニット <ul style="list-style-type: none">• 43.90 mm(1.73 インチ)• 45.50 mm(1.79 インチ) c 品質サンプルページを印刷します。 異常がまだ現れますか。	間隔を記録して、以下にお問い合わせください: カスタマサポート またはサービス担当者	問題は解決しました。

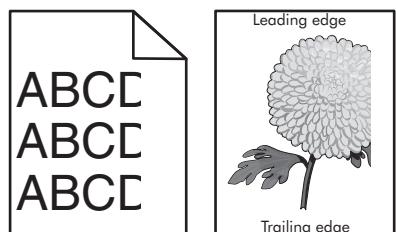
対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a [メンテナンス不良ルーラー]を使って、影響を受けるカラーページの異常の間隔を測定します。</p> <p>b 影響を受ける色ページの測定と一致する消耗品を交換します。</p> <p>転写モジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> • 37.70 mm(1.48 インチ) • 78.50 mm(3.09 インチ) • 55 mm(2.17 インチ) <p>フューザー</p> <ul style="list-style-type: none"> • 95 mm(3.74 インチ) • 110 mm(4.33 インチ) • 34.60 mm(1.36 インチ) <p>c 品質サンプルページを印刷します。</p> <p>異常がまだ現れますか。</p>	間隔を記録して、以下にお問い合わせください: カスタマサポート またはサービス担当者	問題は解決しました。

単色または黒の画像



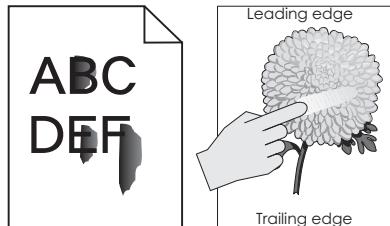
対処方法	はい	いいえ
<p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだプリンタで単色または黒の画像が印刷されますか？</p>	テクニカルサポートに カスタマサポート 。	問題は解決しました。

テキストまたは画像が切り取られる



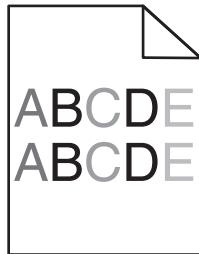
対応	はい	いいえ
手順 1 <p>a トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に移動します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページまたは画像はまだ切り取られていますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページまたは画像はまだ切り取られていますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 <p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページまたは画像はまだ切り取られていますか？</p>	テクニカルサポートに 力スタマサポート など、プリンタの状況を示します。	問題は解決しました。

トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちる



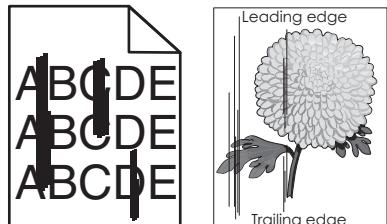
アクション	はい	いいえ
<p>1 お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定とトレイにセットした用紙が一致していることを確認します。 設定の変更はプリンタの操作パネルからも行うことができます。 <p>2 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トナーはまだ摩擦ではがれ落ちますか？</p>	以下にお問い合わせください: 力スタマサポート .	問題は解決しました。

印刷の濃さが均一ではない



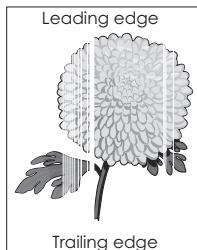
対応	はい	いいえ
<p>イメージングユニットまたはイメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>印刷の濃さが均一ではありませんか。</p>	<p>テクニカルサポートに力スタマサポートなど、プリンタの状況を示します。</p>	問題は解決しました。

縦方向の黒い線またはすじ



対処方法	はい	いいえ
<p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	<p>テクニカルサポートに力スタマサポート。</p>	問題は解決しました。

縦方向の白い線



対処方法	はい	いいえ
<p>a イメージングユニットまたはイメージングキットを取り外し、再挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットまたはイメージングキットは、10分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 破損を防ぐため、イメージングユニットまたはイメージングキットの下に触れないでください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>テクニカルサポートに力 スタマサポート。</p>	問題は解決しました。

プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 電源コードをコンセントに接続します。</p> <p>⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？</p>	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<p>手順 4 プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていますか？</p>	電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。	手順 5 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下のものが一致していることを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • プリンタの USB ケーブルと USB ポート • プリンタのイーサネットケーブルとイーサネットポート
手順 6 プリンタの電源を切り、ハードウェアオプションを再度取り付けてから再び電源を入れます。 詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
手順 7 正しいプリンタドライバをインストールします。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
手順 1 a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。
手順 2 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 3 <p>a トレイがリンクされていないことを確認します。 詳細については、「トレイをリンクする」、27 ページ を参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

色品質の問題

トナーの濃さを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [印刷品質]をタッチします。
- 2 トナーの濃さを調整します。
- 3 変更を適用します。

印刷出力で色を変更する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [印刷品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー補正] > [手動]の順にタッチします。
- 2 [イメージ詳細設定]メニューから、[カラー補正の内容]を選択します。
- 3 該当する色変換設定を選択します。

オブジェクトタイプ	色変換表
RGB イメージ RGB テキスト RGB グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> 鮮明—より明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 sRGB 表示—コンピュータモニタに合った色を生成します。写真印刷の黒のトナーの使用が最適化されます。 表示—True Black—コンピュータモニタに合った色を生成します。この設定では、黒のトナーのみを使用しすべてのレベルで中立的なグレーを作成します。 sRGB 鮮明—sRGB 表示カラー補正の高い彩度の色を生成します。ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、黒トナーの使用が最適化されます。 オフ
CMYK イメージ CMYK テキスト CMYK グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> US CMYK—SWOP(米国のオフセット印刷標準規格)色出力の近似値に補正します。 Euro CMYK—EuroScale 色出力の近似値に補正します。 鮮明 CMYK—[US CMYK] より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 オフ

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

RGB カラーは、ある色を作るのに使用する赤、緑、青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。赤、緑、青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。コンピュータ画面、スキャナ、デジタルカメラは、この方法を使用してカラーを表示します。

CMYK カラーとは？

CMYK カラーは、特定の色を再現するのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの割合を示すことによって色を表現する方法です。シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザープリンタの色はこのように作ります。

印刷されるドキュメントの色はどのように指定されるのですか？

RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用してドキュメントの色を指定および変更するには、ソフトウェアプログラムが使用されます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

ドキュメントを印刷するとき、各オブジェクトのタイプとカラーを示す情報がプリンタに送信され、カラー変換テーブルを通じて渡されます。カラーは、希望する色を作るのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナー量に換算されます。適用するカラー変換テーブルはオブジェクト情報によって決まります。例えば、文字には 1 種類のカラー変換テーブルを適用し、写真イメージには別のカラー変換テーブルを適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択したカラー変換テーブルを使用し、オブジェクトを処理します。手動カラー補正の設定は、印刷するオブジェクトのタイプ(文字、グラフィックス、イメージ)によって異なります。また、ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)によっても異なります。異なるカラー変換テーブルを手動で適用する方法については、[「印刷出力で色を変更する」、100 ページ](#)を参照してください。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、手動カラー補正是役立ちません。また、ソフトウェアプログラムやコンピュータのオペレーティングシステム(OS)がカラー調整を制御している場合も、設定が無効になります。ほとんどの場合、カラー補正を[自動]に設定すると、ドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。

特殊な色(企業のロゴなど)はどのように合わせますか？

プリンタの[品質]メニューには、9 種類の[カラーサンプル]値があります。これらの設定は EWS のカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択したテーブルに応じて、各ボックスに CMYK または RGB の組み合わせが示されます。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択したカラー変換テーブルに通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、対応する色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を変更できます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。[手動カラー補正]は特定オブジェクトに対してカラー変換テーブルを選択して使用する際に必要です。

特定カラーの一一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルセットを選択するかは、以下の点によって異なります。

- 使用するカラー補正の設定(自動、オフ、手動)
- 印刷するオブジェクトのタイプ(文字、グラフィックス、イメージ)
- ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役立ちません。また、カラー管理機能を介してプログラムで指定される RGB または CMYK の組み合わせを調整するソフトウェアプログラムもあります。そのような状況では、印刷された色がカラーサンプルページと厳密には合わない場合があります。

印刷が薄く見える

対応	いいえ	はい
<p>カラーバランスを調整します。</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [印刷品質] > [イメージ詳細設定] > [カラーバランス]をタッチします。</p> <p>b 設定を調整します。</p> <p>c 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷はまだ薄く見えますか。</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに カスタマサポート など、プリンタの状況を示します。

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

Go to <http://support.lexmark.com> メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> で入手できます。

アップグレードと移行

ハードウェア

使用可能な内蔵オプション

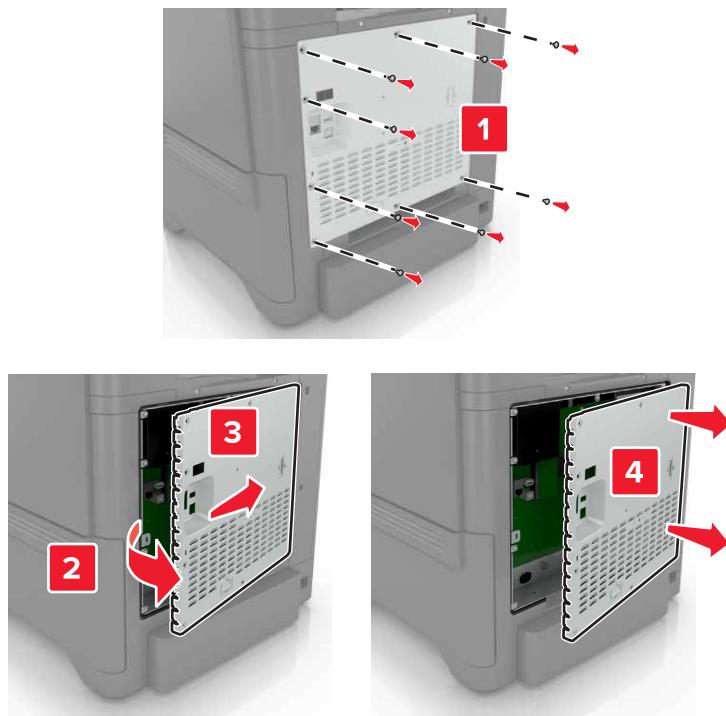
- メモリカード
 - DDR3 DIMM
 - フラッシュメモリ
 - フォント
 - アプリケーションカード
 - 用紙とバーコード
 - 規定
 - IPDS
- Lexmark 内蔵ソリューションポート(ISP)
 - MarkNet™ N8360(802.11 b/g/n/a ワイヤレスプリントサーバー LEX-M06-001 モバイルソリューションモジュールセット)
 - IEEE 1284-B パラレルカード
 - RS-232C シリアルカード

メモリカードを取り付ける

 **注意—感電危険:** 感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 コントローラボードのアクセスカバーを取り外すには、マイナスドライバを使用します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



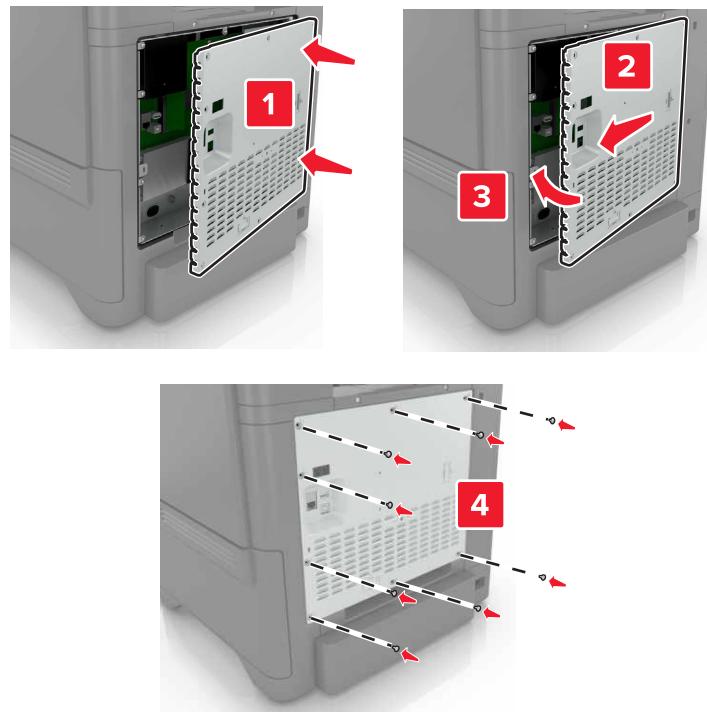
3 メモリカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

4 メモリカードを、所定の位置でカチッと音がするまで挿入します。



5 アクセスカバーをもう一度取り付けます。



6 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

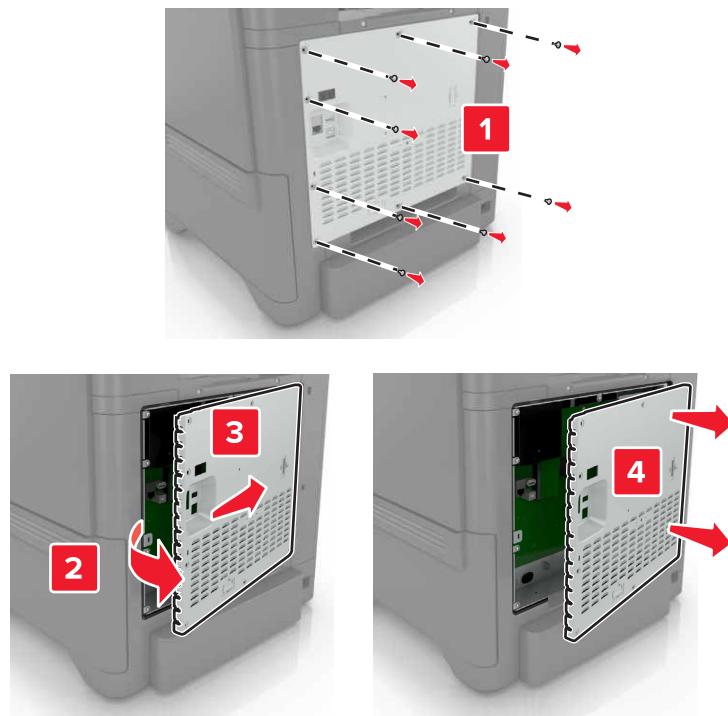
内蔵ソリューションポートを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

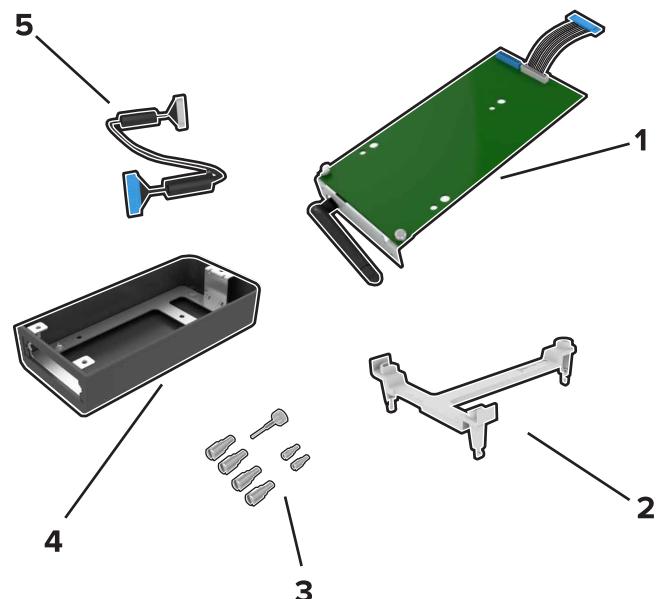
1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 コントローラボードのアクセスカバーを取り外すには、マイナスドライバを使用します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



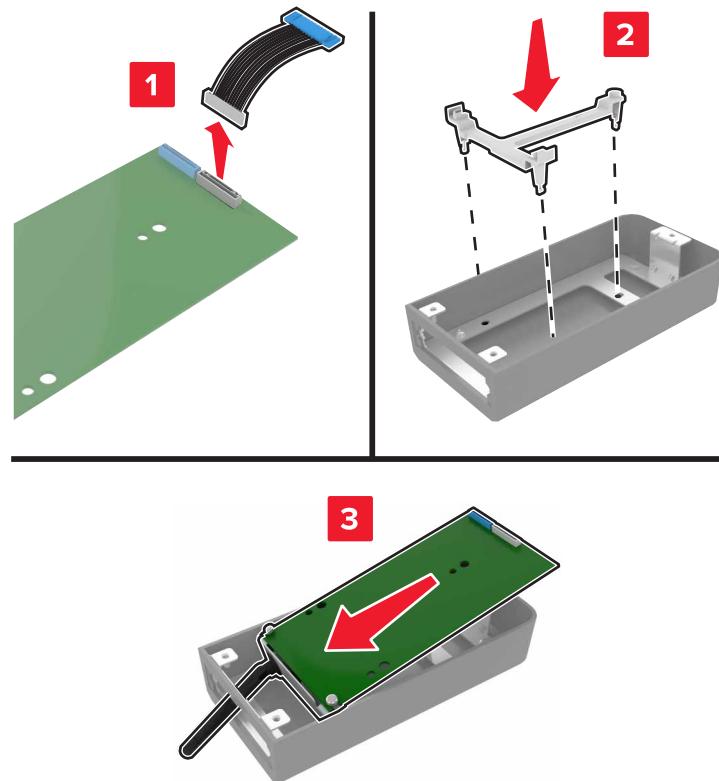
3 内蔵ソリューションポート(ISP)をパッケージから取り出す



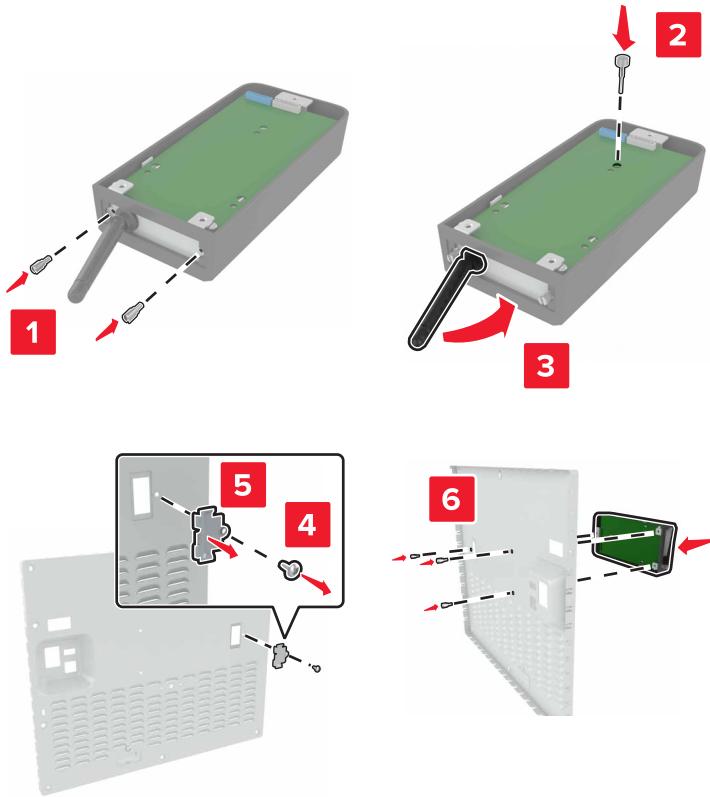
1	ISP
2	取り付けブラケット
3	つまみネジ
4	ハウジング

5 ISP 延長ケーブル

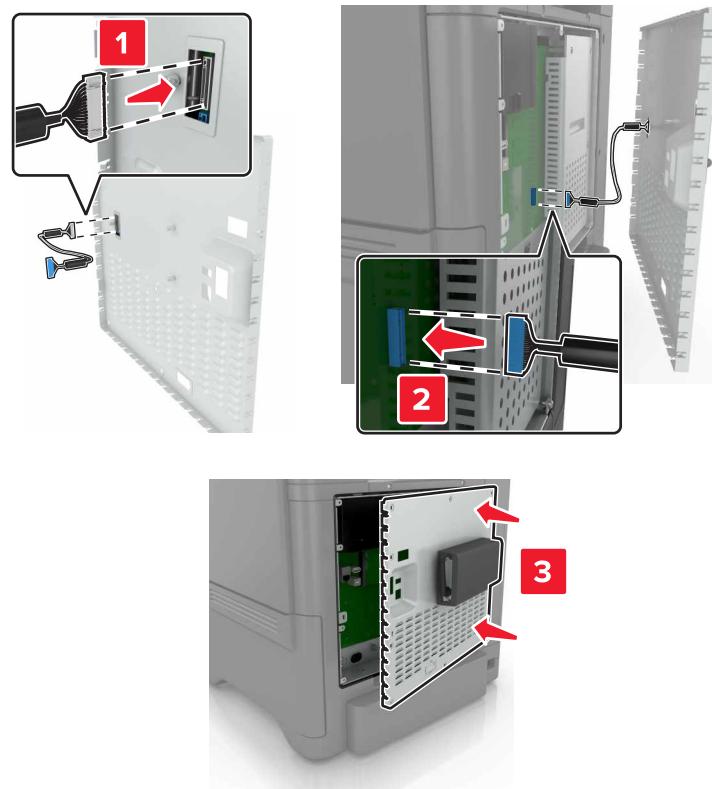
4 ISP をハウジングに取り付けます。



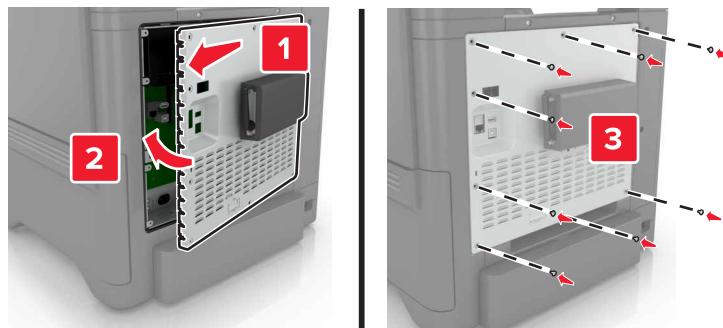
5 コントローラーボードのアクセスカバーにハウジングを取り付けます。



6 コントローラーボードの ISP コネクタに ISP 延長ケーブルを接続します。



7 コントローラーボードのアクセスカバーを再び取り付けます。



8 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

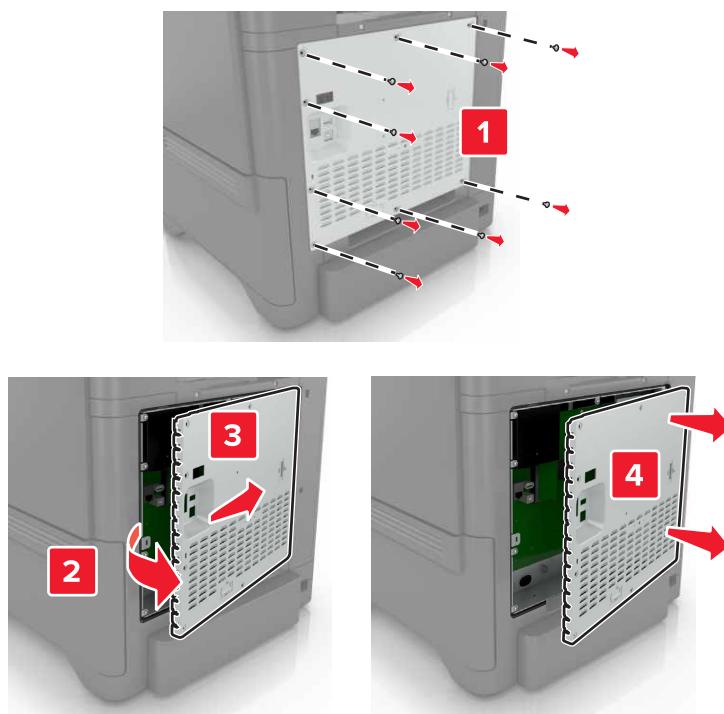
オプションカードを取り付ける

△ 注意—感電危険: 感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 コントローラボードのアクセスカバーを取り外すには、マイナスドライバを使用します。

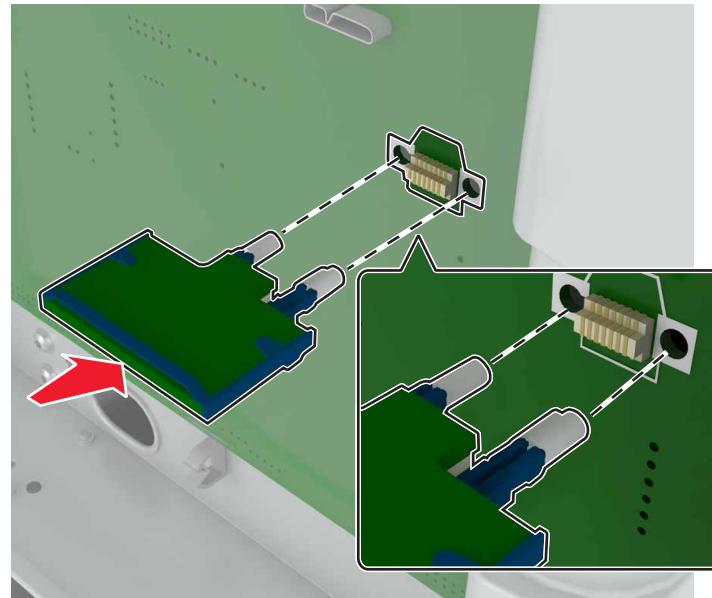
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



3 オプションカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

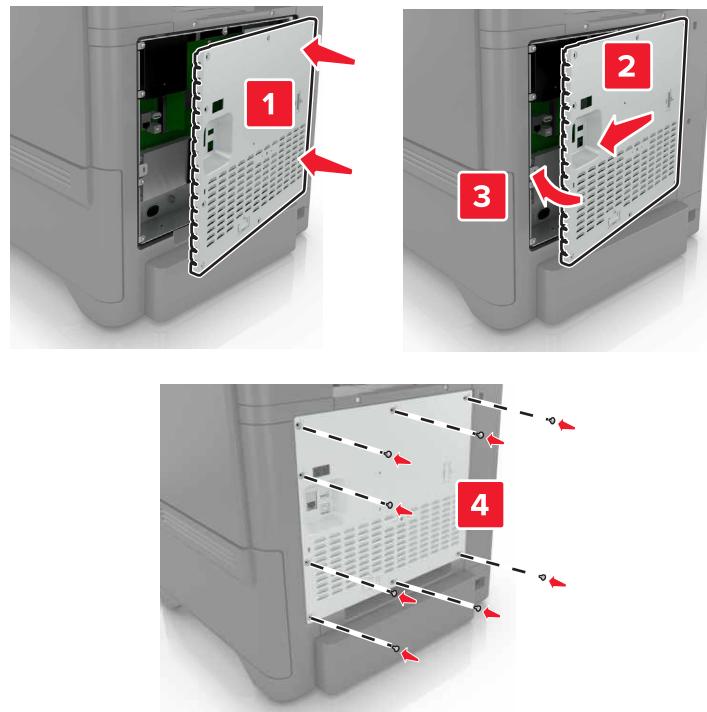
4 カードを所定の位置にしっかりと押し入れます。



メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

警告—破損の恐れあり: カードを正しく取り付けない場合、カードとコントローラボードが損傷するおそれがあります。

5 アクセスカバーをもう一度取り付けます。



6 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

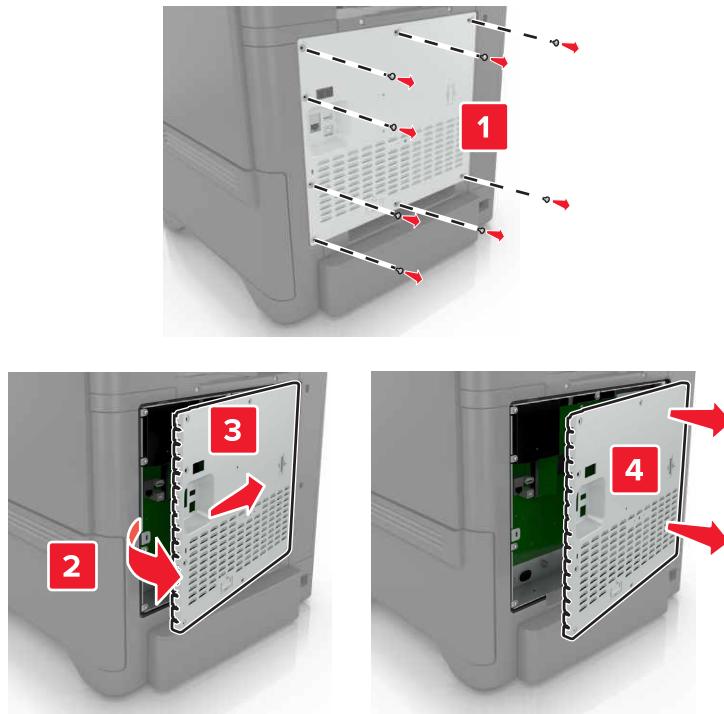
プリンタハードディスクを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 コントローラボードのアクセスカバーを取り外すには、マイナスドライバを使用します。

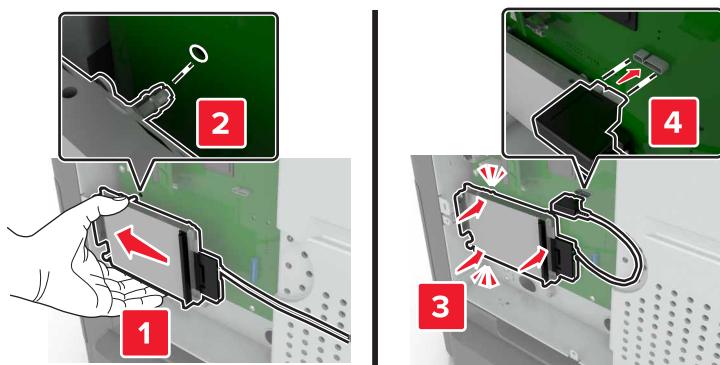
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



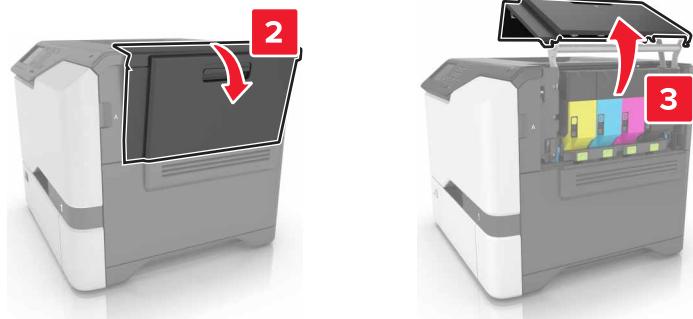
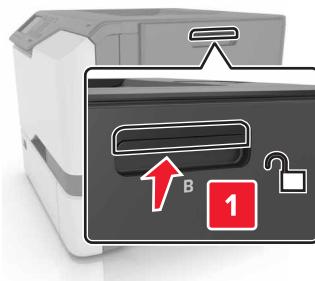
3 ハードディスクを開梱します。

4 ハードディスクをコントローラボードへ取り付けます。

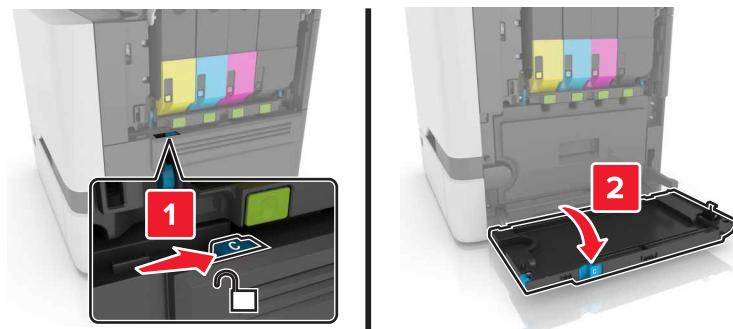
警告—破損の恐れあり: ハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。



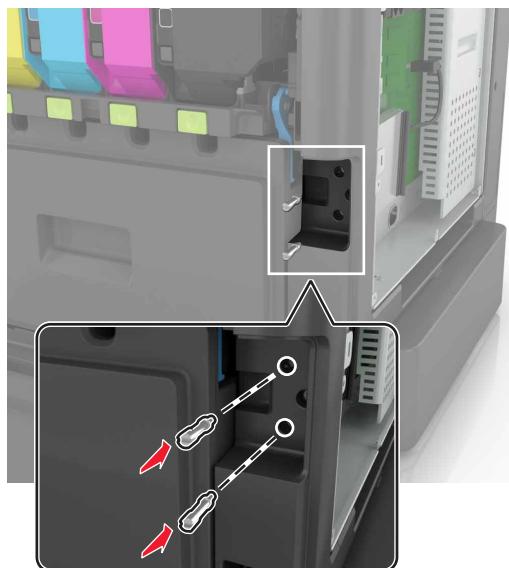
5 ドア B を開きます。



6 ドア C を開きます。

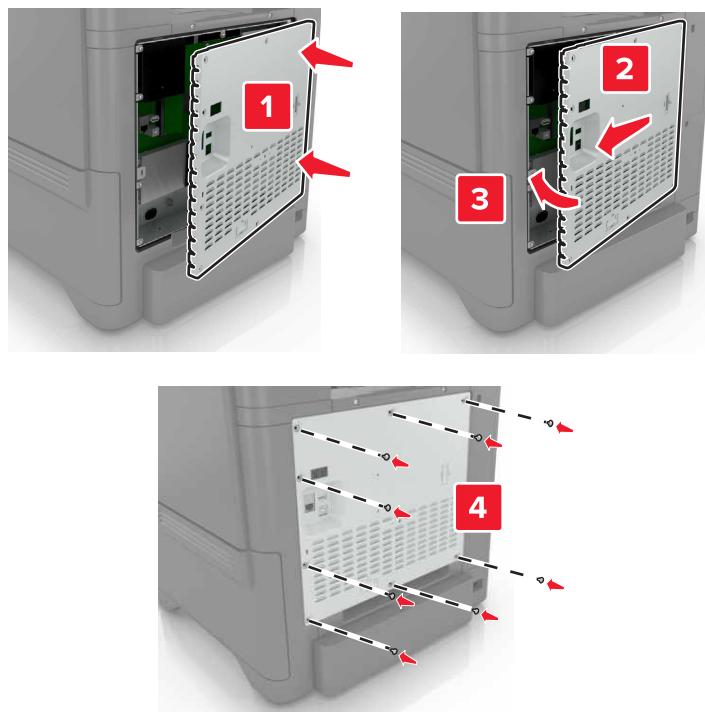


7 つまみねじを使用して、ハードディスクをプリンタにしっかりと固定します。



8 ドア C とドア B を閉じます。

9 コントローラボードのアクセスカバーを再び取り付けます。



10 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

オプショントレイを取り付ける

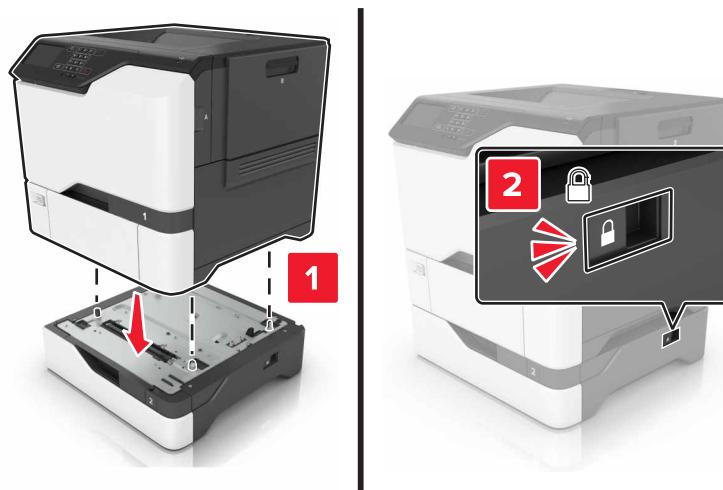
注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

メモ: オプショントレイがすでに取り付けられている場合は、プリンタを持ち上げる前にトレイのロックを解除してください。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

- 4 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。

注意—傷害の恐れあり: プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

- 6 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリントドライバの使用可能なオプションを追加する](#)」、117 ページを参照してください。

ソフトウェア

プリンタソフトウェアをインストールする

- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - <http://support.lexmark.com> にアクセスし、お使いのプリンタとオペレーティングシステムを選択します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ファームウェア

構成ファイルをエクスポートまたはインポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 単一または複数のアプリケーション用の構成ファイルをエクスポートまたはインポートします。

单一のアプリケーションの場合

- a 内蔵 Web サーバーから、[アプリ] > 使用したいアプリケーション > [設定]をクリックします。
- b [エクスポート]または[インポート]をクリックします。

複数のアプリケーションの場合

- a 内蔵 Web サーバーから、[構成をエクスポート]または[構成をインポート]をクリックします。
- b 画面に表示される指示に従います。

ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

- 1 EWS で、[設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。
- 2 参照して必要なフラッシュファイルを見つけます。
- 3 変更を適用します。

付録

製品情報

製品名:

Lexmark C4150 プリンタ

機種番号:

5028

機種:

639、6A9

免責

2019 年 6 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または默示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の默示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または默示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを默示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または默示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2016 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google Cloud Print および Google Chrome は、Google LLC の商標です。

Macintosh、Mac ロゴ、および Safari は、Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、および Internet Explorer は、米国およびその他の国々での Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mopria®、Mopria® ロゴ、および Mopria® Alliance ロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標またはサービスマークです。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

その他すべての商標は、各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

ライセンスに関する通知

この製品に関するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧、dBA	
印刷	片面:53 両面:55
準備完了	15

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

Energy Star(国際エネルギースター)プログラム

起動画面に「ENERGY STAR®」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作温度と相対湿度	10 ~ 32.2°C(50 ~ 90°F) および 15 ~ 80% RH
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ¹	15.3 ~ 32.2°C(60 ~ 90°F) および 8 ~ 15% RH 最高湿球温度: 22.8°C(73°F)
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送	-40 ~ 43.3°C(-40 ~ 110°F)
¹ 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C(72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。	
² 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。	

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR, Chapter I, Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。2014

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIb(3b) AlGaInP レーザーが内蔵されています。これは、650 ~ 670 ナノメートルの波長で、定格 15 ミリワットで動作するレーザーであり、整備不可のプリントヘッドアセンブリに収容されています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面:680 両面:570
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	なし
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	なし
準備完了	印刷ジョブを待機中	45
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	2.4
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.2
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.2

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることで、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時の初期設定[スリープモードタイムアウト](分): 15

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1~120分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができます、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードタイムアウトを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止モードタイムアウト 3日

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間~1ヶ月の範囲で設定できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もある必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を持ります。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

複数のモデル情報

以下の情報は、プリンタタイプおよびモデル番号 5028-639 の C4150 プリンタ機種に適用されます。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

モデル固有の情報

以下の情報は、プリンタタイプおよびモデル番号 5028-6A9 の C4150 プリンタ機種にのみ適用されます。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、
次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用する
と電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策
を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用す
ると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な
対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

電波障害について

警告

本製品は、EN55022/EN55032 クラス A 制限の放射要件および EN55024 の電磁波耐性要件に準拠しています。
本製品は、住宅環境での使用を目的といたしません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

索引

アルファベット

AirPrint
 使用 30
EWS を開けない 72
FAX スピーカーの設定
 設定 36
Google クラウドプリント
 使用 29
Google ドライブから印刷する 20
Google ドライブを使用する 20
Lexmark 以外の消耗品 77
Lexmark モバイル印刷
 使用 29
Mopria プリントサービス
 使用 30
QR コード
 追加 19
QR コードジェネレータを使用する 19
USB ケーブル 12
USB ポート 12
 有効化 73
USB ポートの有効化 73
Wi-Fi Protected Setup
 ワイヤレスネットワーク 37

あ行

明るさを調整する
 プリンタディスプレイ 62
厚紙
 用紙をセット 26
安全情報 6, 7, 8
イーサネットケーブル 12
イーサネットポート 12
イメージングキット
 交換 45
 注文 40
イメージングキットを交換する 45
イメージングユニット
 交換 41
 注文 40
イメージングユニットを交換する 41
色品質、トラブルシューティング
 印刷が薄く見える 102
印刷
 コンピュータから 29
 フォントサンプルリスト 32

フラッシュメモリから 30
メニュー設定ページ 17
モバイルデバイスから 30
印刷が薄い 91
印刷ジョブ
 コンピュータからキャンセルする 33
 プリンタ操作パネルからキャンセルする 33
印刷ジョブの保存 32
印刷ジョブをキャンセルする
 コンピュータから 33
 プリンタ操作パネルから 33
印刷の濃さが均一ではない 97
印刷のトラブルシューティング
 印刷時に封筒の封が閉じられる 77
 印刷ジョブが印刷されない 83
 印刷に時間がかかる 82
 印刷の余白が正しくない 89
 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 80
 コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 81
 ジョブが正しくないトレイから印刷される 99
 ジョブが正しくない用紙で印刷される 99
 トレイのリンクが動作しない 79
 頻繁な紙詰まり 80
 フラッシュメモリを読み取れない 73
 用紙が巻いてしまう 78
 印刷の問題を繰り返す 94
印刷品質
 イメージングキットを交換する 45
印刷品質のトラブルシューティング
 印刷が薄い 91
 印刷が濃い 85
 印刷が歪む 93
 印刷にゴーストが表示される 86
 印刷の濃さが均一ではない 97
 印刷の問題を繰り返す 94
 ぎざぎざ、またはでこぼこの文字 90
 空白ページ 84
 グレーの背景 87

白のページ 84
縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示される 97
単色または黒のイメージ 95
トナーがはがれ落ちる 96
まだらな印刷やドット 92
文字またはイメージが切り取られる 95
歪んだ印刷 93
横方向の黒い線 87
横方向の白い線 88
インジケータランプ
 プリンタの状態 14
エコ設定
 設定 19
エコモード設定 62
オプション
 内蔵ソリューションポート 105
 ファームウェアカード 103
 メモリカード 103
オプションカード
 取り付け 110
オプションカードを取り付ける 110
オプションを取り付ける
 プリンタハードディスク 112
音声ガイダンス
 スピーチ速度 22
 有効化 22
音声ガイダンスのスピーチ速度
 調整 22
音声ガイダンスの有効化 22
音声のパスワード
 有効化 22
音声のパスワードの有効化 22

か行

開発者キット
 交換 45
拡大モード
 有効化 22
拡大モードの有効化 22
確認印刷ジョブ 32
 Macintosh コンピュータから印刷 32
 Windows から印刷 32
カスタマサポート
 使用 19
問い合わせ 102

カスタマサポートに問い合わせる 102
カスタマサポートを利用する 19
カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致 76
紙詰まり
 紙詰まりの場所を特定する 65
 場所 65
 防止 64
紙詰まり、取り除く
 フューザー内 68
 両面印刷ユニット内 68
 多目的フィーダー 67
 トレイ 66
紙詰まりを取り除く
 標準排紙トレイ 67
紙詰まりを防止する 64
画面を操作する
 ジェスチャを使用する 22
カラー印刷についてのよくある質問 100
カラー補正
 手動 100
カラー補正の内容 100
環境設定
 エコモード 62
 休止モード 62
 スリープモード 62
揮発性
 記述 34
揮発性に関する記述 34
揮発性メモリ 34
 消去 34
休止モード
 設定 62
休止モードの設定 62
空白ページ 84
区切りパッド
 交換 55
区切りパッドを交換する 55
繰り返し印刷ジョブ 32
 Macintosh コンピュータから印刷 32
 Windows から印刷 32
グリーン設定
 エコモード 62
 休止モード 62
 スリープモード 62
グループ
 削除 21
 追加 20
 編集 21

グループを削除する 21
グループを追加する 20
グループを編集する 21
ケーブルを接続する 12
工場出荷時設定に復元する 34
個人 ID 番号
 有効化 22
 個人 ID 番号の有効化 22
 個人 ID 番号方式 37
コンピュータから印刷する 29
コンフィデンシャル印刷ジョブ 32

さ行

サポートされているファイルタイプ 31
サポートされているフラッシュメモリ 31
ジェスチャを使用して画面を操作する 22
手動カラー補正
 適用 100
使用
 Lexmark 純正の消耗品 39
 Lexmark 純正の部品 39
使用可能な内蔵オプション 103
消耗品
 節約 62
消耗品使用量カウンタ
 リセット 77
消耗品使用量カウンタのリセット 77
消耗品、注文
 イメージングキット 40
 イメージングユニット 40
 トナーカートリッジ 39
 廃トナーボトル 40
消耗品の状態
 確認 39
消耗品を節約する 62
消耗品を注文する
 廃トナーボトル 40
初期設定のスピーカー音量
 調整 36
初期設定のスピーカー音量を調整する 36
初期設定のヘッドホン音量
 調整 36
初期設定のヘッドホン音量を調整する 36
シリアル印刷
 セットアップ 38
シリアル印刷を設定する 38

シリアルインターフェイスカード
 トラブルシューティング 75
白のページ 84
スピーカー
 初期設定の音量 36
スピーチ速度を調整する
 音声ガイド 22
スリープモードの設定 62
清掃
 プリンタの外観 38
 プリンタの内部 38
設定
 FAX スピーカーの設定 36
設定ファイルをインポートする
 EWS を使用する 117
設定ファイルをエクスポートする
 EWS を使用する 117
節約設定
 エコモード 62
 休止モード 62
 スリープモード 62
騒音レベル 120
操作パネル
 使用 13
操作パネルを使用する 13

た行

縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示される 97
縦方向の白い線 98
多目的フィーダー
 用紙をセット 26
多目的フィーダーの紙詰まり 67
注文
 イメージングキット 40
 イメージングユニット 40
 転写モジュール 40
 トナーカートリッジ 39
 ユーザーメンテナンスキット 40
通知 120, 121, 122, 123
詰まり、取り除く
 多目的フィーダー 67
 トレイ 66
ディスプレイのカスタマイズ
 使用 18
ディスプレイのカスタマイズを使用する 18
ディスプレイのキーボード
 使用 23
ディスプレイのキーボードを使用する 23
ディスプレイをカスタマイズする 18

デバイスクオータ
セットアップ 19
デバイスクオータを設定する 19
電源コードソケット 12
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する 14
電源ボタンのランプ
プリンタの状態 14
転写モジュール
交換 57
注文 40
転写モジュールのページ数をリセットする 61
転写モジュールを交換する 57
ドア A の紙詰まり 68
ドキュメント、印刷
コンピュータから 29
モバイルデバイスから 29, 30
トナーカートリッジ
交換 49
注文 39
リサイクル 63
トナーカートリッジを交換する 49
トナーの濃さ
調整 100
トナーの濃さを調整する 100
トラブルシューティング
EWS を開けない 72
カラー印刷についてのよくある質問 100
プリンタが応答していない 98
トラブルシューティング、色品質
印刷が薄く見える 102
トラブルシューティング、印刷
印刷時に封筒の封が閉じられる 77
印刷ジョブが印刷されない 83
印刷に時間がかかる 82
印刷の余白が正しくない 89
紙詰まりが発生したページが再印刷されない 80
コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 81
ジョブが正しくないトレイから印刷される 99
ジョブが正しくない用紙で印刷される 99
トレイのリンクが動作しない 79
頻繁な紙詰まり 80
部単位印刷が動作しない 78
用紙が巻いてしまう 78

トラブルシューティング、印刷品質
印刷が薄い 91
印刷が濃い 85
印刷が歪む 93
印刷にゴーストが表示される 86
印刷の濃さが均一ではない 97
印刷の問題を繰り返す 94
ぎざぎざ、またはでこぼこの文字 90
空白ページ 84
グレーの背景 87
白のページ 84
縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示される 97
縦方向の白い線 98
単色または黒のイメージ 95
トナーがはがれ落ちる 96
まだらな印刷やドット 92
文字またはイメージが切り取られる 95
歪んだ印刷 93
横方向の黒い線 87
横方向の白い線 88
トラブルシューティング、プリンタオプション
内蔵ソリューションポート 75
内部オプションが検出されない 74
トレイ
取り付け 116
用紙をセット 24
リンク 27
リンク解除 27
トレイの紙詰まり 66
トレイの取り付けを確認する 79
トレイのリンク 27
トレイのリンク解除 27

な行

内蔵オプション 103
取り付け 110
メモリカード 103
内蔵オプション、追加
プリントドライバ 117
内蔵ソリューションポート
トラブルシューティング 75
取り付け 105
内蔵ソリューションポートを取り付ける 105

ネットワーク設定ページを印刷する 73

は行

廃トナーボトル
交換 50
注文 40
廃トナーボトルを交換する 50
ハードウェアオプション
トレイ 116
ハードウェアオプション、追加
プリントドライバ 117
ハードウェアオプションを追加する
プリントドライバ 117
パラレルインターフェイスカード
トラブルシューティング 75
ピックローラー¹
交換 53
ピックローラーを交換する 53
標準排紙トレイの紙詰まり 67
ファームウェア
更新 118
ファームウェアカード 103
ファームウェアを更新する
フラッシュファイル 118
封筒
用紙をセット 26
フォントサンプルリスト
印刷 32
フォントサンプルリストを印刷する 32
不揮発性メモリ 34
消去 34
部単位印刷が動作しない 78
プッシュボタン方式 37
部品と消耗品の状態を確認する 39
部品の状態
確認 39
部品を交換する
区切りパッド 55
転写モジュール 57
ピックローラー 53
フューザー¹
交換 51
フューザーのページ数をリセットする 61
フューザーメンテナンスキット
注文 40
フラッシュメモリ
印刷 30
フラッシュメモリから印刷する 30

フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 76
フラッシュメモリ不良が検出された 76
フラッシュメモリを読み取れないトラブルシューティング、印刷 73
プリンタ
移動 10
完全構成 11
基本モデル 11
最小スペース 10
設置場所を選択する 10
搬送 61
プリンタオプションのトラブルシューティング
シリアルインターフェイスカード 75
内蔵ソリューションポート 75
内部オプションが検出されない 74
パラレルインターフェイスカード 75
プリンタが応答していない 98
プリンタ構成 11
プリンタ周辺の温度 121
プリンタ周辺の湿度 121
プリンタ情報
確認 9
プリンタ設定
工場出荷時設定に復元する 34
プリンタソフトウェア、インストール 117
プリンタソフトウェアをインストールする 117
プリンタディスプレイ
明るさを調整する 62
プリンタディスプレイの明るさを調整する 62
プリンタに関する詳細情報を見つける 9
プリンタの清掃 38
プリンタの接続を確認する 73
プリンタの設置場所を選択する 10
プリンタハードディスク
暗号化 34
廃棄 34
プリンタハードディスクの暗号化 34
プリンタハードディスクの廃棄 34
プリンタハードディスクメモリ
消去 34

プリンタハードディスクメモリを消去する 34
プリンタハードディスクを取り付ける 112
プリンタポート 12
プリンタメッセージ
Lexmark 以外の消耗品 77
カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致 76
トレイの取り付けを確認する 79
フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 76
フラッシュメモリ不良が検出された 76
未フォーマットフラッシュメモリが検出された 76
プリンタメニュー 16
プリンタを移動する 10, 61
プリンタを搬送する 61
プリントドライバ
ハードウェアオプション、追加 117
ヘッドホン
初期設定の音量 36
放出に関する通知 120, 123
ポート設定
設定 37
ポート設定を構成する 37
ポート設定を変更する
内蔵ソリューションポート 37
ホーム画面
アイコンの表示 18
カスタマイズ 18
ホーム画面のアイコン
表示 18
ホーム画面のアイコンの表示 18
ホーム画面のボタン
使用 14
ホーム画面を使用する 14
保留印刷ジョブ
Macintosh コンピュータから印刷 32
Windows から印刷 32
保留ジョブ 32
Macintosh コンピュータから印刷 32
Windows から印刷 32
保留ジョブを印刷する
Macintosh コンピュータから 32
Windows から 32

ま行
未フォーマットフラッシュメモリが検出された 76
メニュー設定ページ
印刷 17
メニュー設定ページを印刷する 17
メニューマップ 16
メモリ
プリンタに取り付けられたタイプ 34
メモリカード 103
取り付け 103
メモリカードを取り付ける 103
メンテナンスカウンタ
リセット 61
メンテナンスカウンタをリセットする 61
モバイルデバイス
印刷 29, 30

や行
ユニバーサル用紙サイズ
設定 24
ユニバーサル用紙サイズを設定する 24
用紙
ユニバーサルサイズ設定 24
印刷 29
用紙サイズ
設定 24
用紙サイズを設定する 24
用紙タイプ
設定 24
用紙タイプを設定する 24
用紙とお気に入り
セットアップ 18
用紙を印刷する 29
用紙をセット
厚紙 26
多目的フィーダー 26
封筒 26
用紙をトレイにセットする 24
横方向の黒い線 87
予約印刷ジョブ
Macintosh コンピュータから印刷 32
Windows から印刷 32

ら行
リサイクル
Lexmark 梱包 63

Lexmark 製品 63
トナーカートリッジ 63

リセット

消耗品使用量カウンタ 77

連絡先

削除 21

追加 20

編集 21

連絡先を削除する 21

連絡先を追加する 20

連絡先を編集する 21

わ行

ワイヤレスネットワーク

Wi-Fi Protected Setup 37

ワイヤレスネットワークに接続する

PIN 方式を使用する 37

プッシュボタン方式を使用す

る 37